

# ORA TOWN

Public Relations

# 10

OCTOBER  
2011

## 特集 3.11 大震災からの教訓

街角特派員レポート

## 「出会い+遊ぶ=友達」の法則

## 平成22年度決算報告

9月10日、町立図書館で復興支援をテーマに第28回邑楽町平和展が行われました。  
復興を願う風船飛ばしも行われ、親子で風船を大空に飛ばす姿を見ることができました。





谷中蛭沼・11区  
区長 佐藤俊彦さん

今回、地区独自の防災訓練を実施するにあたり佐藤区長は、「東日本大震災発生当時、私は代理区長の立場もありましたが、本能的に地区内の巡回をして被害状況の把握に努めました。私たちの地区でも被害が多かったのは、主に屋根瓦で93戸の被害が出ました。けが人も2人。落ちてきた瓦、倒れてきたテレビに当たったというものでした。この巡回の最中、役員全員が単独で行動していたことが、後に判明。これにより、自主防災会として緊急災害時の被害状況、安否確認などの巡回地域、連絡体制の見直しを図る必要性が

「災害時の対応の不備に気づく」

**大震災の教訓から  
地区の自主防災を考えた**  
谷中蛭沼地区では、町の防災会としては初めてとなる自主防災訓練を実施。この独自ともいえる防災訓練が地区にもたらしたものは、

当日の参加人数	
本部役員	8人
班長	25人
地区協力者	6人
訓練参加者	140人
邑案消防署員	6人

あると痛感しました」と大震災発生時の状況を説明してくれました。

その後、地区では役員間で話し合いが何度か持たれ、災害発生時の初期対応規約の作成などにも着手。自分たちで何ができるかを、真剣に考えたと佐藤区長は当時を振り返ります。それは谷中蛭沼地区で、自主防災訓練実施が決まった瞬間でした。

想像以上の参加人数に改めて  
自主防災の必要性を感じた

9月11日午前9時、屋外広報から佐藤区長のアナウンスが流れた。谷中蛭沼地区の自主防災訓練の開始を告げる、それが合図でした。

参加人数は、地区住民延べ179人を数え、住民の避難訓練も実施。消防署員による講話や実技指導を通して、防災の心構えや災害発生時の対応、救急救命法、初期消火訓練など多岐にわたって学びました。

佐藤区長は、「訓練参加者は想像以上の人数。特に次世代の担い手となる



宮城県女川町



岩手県大槌町

特集  
3.11

# 大震災からの 教訓

東日本大震災から、もう半年が過ぎました。この間、未曾有の大震災の教訓から、自主防災に取り組み地域があり、一方で復興支援の願いを込めた若者たちの取り組みがありました。それは、「自分たちには何ができるか」ということから出発しています。今回は、それぞれの考える「大震災からの教訓」を特集します。



自主防災訓練の開始を告げる  
佐藤区長のアナウンスが響く



たくさんの参加者が谷中蛭沼公民館に集まり、真剣な眼差しで消防署員の話しに耳を傾けていました

子どもたちも多く参加して、家族の関心が高かったことの表れと感じました。隣近所の人たちや知人同士に参加も目につき、とかく近所づきあいが希薄といわれている社会で、「共助」という互いに助け合う精神があったものと確信しました。今後については、今回の訓練で体験した思いや絆を生かし、機会を通じての『自助・共助』の大切さを伝え、地域の皆さんと一緒に学習していきたいと考えています」と今回の自主防災訓練についての感慨を述べてくれました。

## 自主防災訓練からの教訓



もう二度と  
あんな地震は  
経験したくない  
大野ハルさん

interview

生まれて初めて、あんな大きな地震を経験しました。大きな揺れに外にはって出たのを覚えています。仏壇も倒れそうになり、とても怖かった。もう、二度と経験したくないですね



ほかのお母さん  
たちにも教えた  
いです  
町田順子さん

interview

防災訓練で、家具の転倒防止につっぱり棒を使うこと、水も3日分より1週間分用意しないと足りないことなど、参考になりました。自宅でも簡単にできることから始めようと思います。ほかのお母さんたちにも教えたいです



地域の実情に合った  
防災訓練が必要だと  
感じました  
佐藤八郎さん

interview

日ごろから地域の実情を把握しておく必要があると思います。この家はお年寄りのひとり暮らしだということ。そして、その地域の実情に合わせた訓練を実施することが、地域防災の本来の意味だと思います







町の防災地図に真剣な眼差しを向ける星野さん親子

最後には星野さんは、「家族全員で方が一大きな災害が起こった時の避難の仕方や、避難場所について話し合っておく必要があると思います。そして防災についての共通の認識を持つように心がけていきたいです」と家族で防災を、考える重要性を語ってくれました。

平和展には、家族連れなど数多くの町民の皆さんが訪れました。星野さん親子もその一組。母親の雅代さんは、「福島県南相馬市に実家があり、国道6号線よりも内陸だったため、津波の影響は受けませんでした。でも、原子力発電所から20〜30キロメートル圏

## 大震災の教訓から 親子で防災について 共通の認識を持った

平和展には数多くの人が訪れます。その中で、被災地福島県南相馬市に実家のある星野さんにお話を伺える機会に恵まれました。

実家が東北にあるので、大震災は本当に人ごとではありません



星野絵梨花さん、雅代さん親子 (前原・4区)

内のため緊急時避難準備区域に入っています。大震災の直後、父と母が2週間ほど、私たちの家へ避難していました。ですから、今回の大震災については本当に人ごとではありません。心から被災地の復興を願ってやみません」と大震災についての思いを語ってくれました。

「大震災の時、学校の部室にいました。激しい揺れに驚いて、すぐに校庭に出ました。震災後、地震が起こる度に先生たちは、校内を点検、見回りするようにになりました」と娘の絵梨花さん。今回、親子で平和展へと足を向けたのも大震災がきっかけで、防災について親子で話す機会が増えただけだと話します。

## 大震災の教訓から 復興支援とまちの 防災を考えた



↑願いを込めた風船を飛ばす。遠く被災地へ思いが届きますように



↑立体的に作られた町の防災地図

大震災を経験し、「自分たちには何ができるか」を考えました

邑楽町職員労働組合青年婦人部がつくる「邑楽町平和展実行委員会」は反戦や平和への思いを発信していくため、毎年邑楽町平和展(以下、平和展)を開催してきましたが、東日本大震災を受け、今回「復興支援とまちの防災」をテーマに企画、9月10日に開催されました。



町平和展実行委員会・委員長 中村和典さん

実行委員長の中村さんは、「役場からもボランティアとして若手職員が、被災地へと行きました。支援活動の報告会を開き、テレビや新聞では決して

伝わらない被災地の悲惨な状況を目的の当たりにして、復興支援のために、自分たちには何ができるのかを改めて考えました」と今回の開催にあたってのきっかけを語ってくれました。震災直後だったこともあり構想の段階で、さまざま議論が青年婦人部内で交わされ、まさにこの企画ができるのか、自粛した方がいいのではないかなどの意見も数多く出たそうです。

「不安もありましたが、何より被災されたかたたちを勇気づけたい、平和な日常生活を突然奪われてしまった被災地、周辺地域の一日も早い復旧、復興を願って開催したいという思いがありました。そして、町民の皆さんには、大震災の教訓から復興支援、そして「町民の皆さんのために」という若者たちの願いが、この平和展には込められているのです。



子どもたちでも見てすぐ分かるように、粘土で建物などを作りました



町の防災地図を立体的に作り、避難場所や冠水しやすい場所、川がはらんしたときに予想される水位などを表示して、「自らの避難」を具体的に知ってもらうための展示を行いました



岩手県の郷土料理「ひつつみ」 非常食をアレンジ「揚げ乾パン」

食を通して被災地に思いを馳せる被災地、岩手県の郷土料理である「ひつつみ」を無料配布。また、非常食を身近に感じてもらうおうと、非常食の定番「乾パン」を食べやすくアレンジした揚げ乾パンを無料配布しました



平和展で義援金 114,010 円が集まりました。

福島県 売上げの全額が 会津若松市の民芸品「起き上がり小法師」

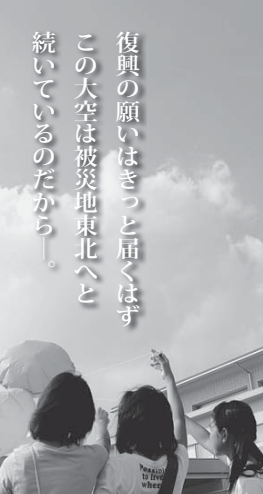
負けるな 東北ストラップ

手作り体験コーナー 会津若松市の民芸品、起き上がり小法師。「転んでも転んでも立ち上がる」というキャッチフレーズは復興を願うメッセージ。東北への思いを込めた「負けるな東北ストラップ」の手作りコーナーもありました

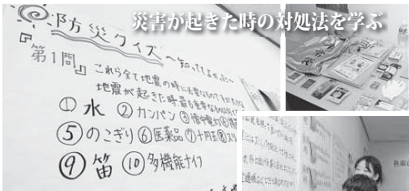


売上げの一部が義援金へ「がんばろう日本!」のロゴが胸元に

東北を応援していることが目に見える形で分かるように、そして義援金を集めるためにポロシャツを製作。売上げの一部は義援金として被災地へ送られます



復興の願いはきっと届くはず この大空は被災地東北へと続いているのだから。



災害が起きた時の対処法を学ぶ

防災クイズで、防災を知る

実際に災害が起きたときの対処法や応急処置法などを指示。一部の内容をクイズ形式にして、子どもから大人まで興味を持ってるように展示しました



過去の経験を生かす

復興したまちを見る

過去に起きた阪神淡路大震災の復興のようすを取り上げ、展示しました。震災から復興を遂げたまちを見ることによって東北も必ず復興するという、強い気持ちになれます



←被災地宮城県女川町。津波に飲み込まれた町は、がれきの山と化していました

被災地で災害支援活動を行っている、改めて思ったのは「いざという時、何ができるか」ということ。日ごろから防災意識を持ち、災害時に動ける態勢を、整えておくことの大切さを実感しました。決して忘れられない経験です。

一緒に業務にあたっていた女川町役場の臨時職員のかたが、津波で母親を亡くされていた。「いつまでもよくよしてられないよ」と話すその笑顔に「強い人だな」と思うと同時に、何だかやるせない気持ちになりました。被災地で災害支援活動を行っている、改めて思ったのは「いざという時、何ができるか」ということ。日ごろから防災意識を持ち、災害時に動ける態勢を、整えておくことの大切さを実感しました。決して忘れられない経験です。

## 災害派遣からの教訓

役場職員の清水さんは6月30日から7月8日まで、被災地宮城県女川町へと災害派遣されました。その被災地で体験を今振り返ります。



宮城県女川町へ災害派遣された清水和明さん

実際に被災地に立つてみると、「これが本当に現実なのか」と思えるくらい悲惨な現状でした。ひとつの町が津波に飲み込まれて、本当に何もなくなっていました。

現地では、自分は取捨物の引渡業務を担当。探しに来た町民の人の対応もこなしました。ヘドロのついた取捨物にはおいが強烈で、それをきいにする作業も慣れるまで苦労したのを覚えています。



リーダーキャンプは、毎年8月にORLCと邑楽町公民館の共催で開催しています。参加者が野外活動やレクリエーションなどを行う中で

ORLCは、どんな団体？  
邑楽町レクリエーション・リーダークラブ（以下、ORLC）は、レクリエーションや野外活動を通じて、町内外の子どもたちの健全育成に貢献しています。活動のテーマは『みんなのわくわく創造集団』。これは、ORLCとかわる子どもたち、それにかかわるすべての人を、わくわくさせるために活動していきたいという活動の基本理念になっています。現在の会員は高校生、大学生、社会人という幅広い年齢層で構成されています。町の社会教育団体としても邑楽町公民館を拠点に、主に町内で活動。レクリエーションやゲーム、キャンプなどのイベントを主催するほか、おうち祭りや産業祭のような町の催しものにも参加。さらに、地区の育成会活動のお手伝いなども精力的に行っています。

Navigate 特派員ナビ

リーダーキャンプってなんだろう？  
ORLCがどんな団体なのか、リーダーキャンプって、どんなものなのか、基本的な事柄を説明します。

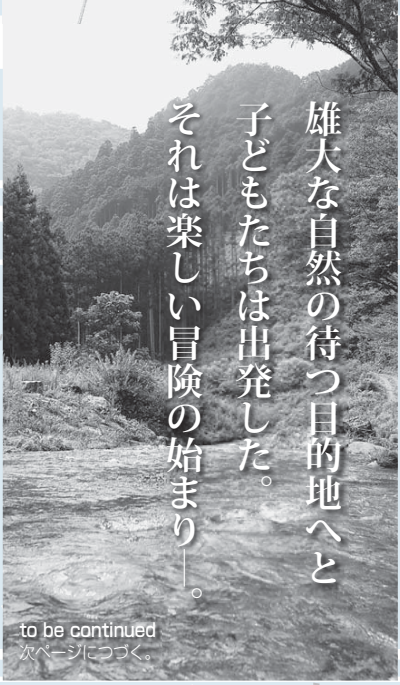


次のことを目的に行われています。①地域の異年齢集団との連携・協調を深め、積極的な仲間づくりの方法を学ぶこと②自然と接すること③環境保護の大切さを覚えること④野外活動の経験・技能を習得すること

以上の3点のことで通して、自主的に創造的な生きる力に満ちた明日の邑楽町のリーダーとなりえる子どもたちを育成するために開催されています。今年のキャンプでは、「一歩前へ・前進」というテーマを設け、参加者に、ふだんの生活では、行っていないことにチャレンジしてもらいようなプログラムが組まれています。



冒険の序章 Prologue  
キャンプ前には、事前研修を行います。そして、子どもたちは、出発のときを迎えます



雄大な自然の待つ目的地へと子どもたちは出発した。それは楽しい冒険の始まり。

to be continued  
次ページにつづく。



いざ、しゅつぱ〜っ!!



【街角特派員レポート】  
ORLCのジュニアリーダーキャンプ  
笑顔いっぱい。楽しさ無限大。

「出会い+遊ぶ=友達」の法則

ジュニアリーダーキャンプ（以下、リーダーキャンプ）には、さまざまな出会いがあり、世代を超えた交流があります。学年も年齢も異なる参加者たちが、共同生活を通して成長していく。今回の街角特派員レポートでは、そんなリーダーキャンプの魅力に迫り、「出会い+遊ぶ=友達」の法則を導き出してみたいと思います。

今回のリーダーキャンプは、「佐野市青少年教育キャンプ場（佐野市秋山町）」で、8月12～14日、2泊3日の日程で行われました

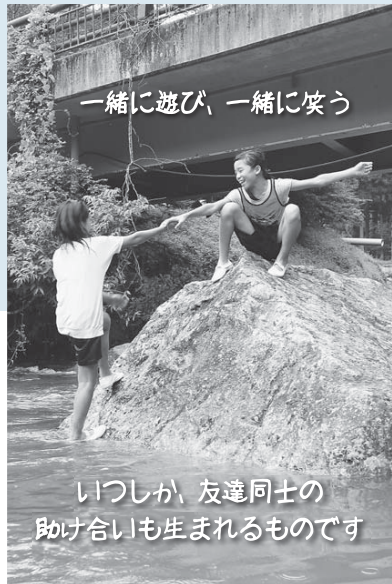


街角特派員  
沼田恵美（前原・4区）  
Numata Megumi

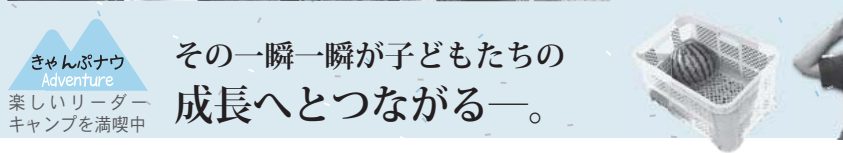
リーダーキャンプって何だろう。ORLCとは、どういう団体なの？と疑問に思われる人もいるのではないだろうか。かつては私もその内のひとりでした。当時の私は高校1年生。学校では部活を辞めてしまし、授業が終わるとすぐに帰宅。その日その日何もなく過ぎていく毎日でした。そんなとき、「広報おうち（2005年9月号）」でORLCのリーダーキャンプの記事を目にしたのです。掲載されていた子どもたちの写真は、みんな笑顔。とても楽しそうで見ている自分も何だか楽しくなりました。  
あのときから6年がたち、現在私は、ORLCのメンバーとして、リーダーキャンプに参加しています。自分を変えるきっかけくれたリーダーキャンプ。そこにはたくさんの出会いがあり、世代を超えた交流があります。今回、街角特派員として、その魅力と参加する子どもたちの成長をレポートします。そして、「出会い+遊ぶ=友達」の法則を導き出してみたいと思います。

街角特派員は、読者の皆さんの代表です。毎年公募で決定。一人が年2回ずつ、「広報おうち」にレポートを掲載します。町づくりの方向への意見や気になる事業の進捗状況、または自分が皆さんにアピールしたいことなど、突撃取材と歯に衣せぬ直言で、皆さんの「そこが知りたい」に答えます。





始めて参加した小学5年生 石垣有萌さん(明野・34区)



その一瞬一瞬が子どもたちの成長へとつながる。

**キャンプファイア**は、毎年恒例の夜を飾るフィナーレです。レクリエーションをしながら「みんな大いに楽しむ」がリーダーキャンプ流。忘れられない思い出になること間違いなしです。参加した子どもたちの中でも、一番人気にランキンするぐらい、大人気なのです。

**お別れの日**がやってきました。2泊3日のキャンプは、あっという間に過ぎ去っていった。事前研修も入れると5日間、一緒に過ごした友達との別れ。「また来年も会おう」が合い言葉。子どもたちにとって、このキャンプが忘れられない思い出になってくれること、そして、来年も参加してくれることが、ORLCメンバー全ての願いです。



**川遊び**は、子どもたちが待ちに待ったプログラム。絶好の晴天に恵まれたキャンプ2日目は、まさに川遊び日和。水をかけ合い、むじやきに、そして、とてもない盛り上がり方で、みんな楽しめました。

**就寝**の時間にも、ハイテンションの子どもたちは、テントで話をしたり、トランプをしたりして楽しんでいました。夜の静かなキャンプ場には、子どもたちの笑い声がまだ響いていました。



2泊3日のリーダーキャンプが、いよいよ始まるよ

リーダーキャンプはじめ!! ラジヤール ラジヤール

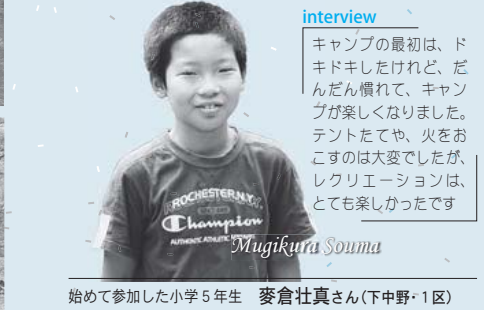


**食**事の準備は、全部自分たちで行います。調理担当、まきを割る担当など役割分担が決まられ、定刻に全員一緒に「いただきます」ができるように努めます。

**い**よいよリーダーキャンプの開始です。一行は2泊3日のキャンプ地、佐野市青少年教育キャンプ場に到着。さっそく開村式が行われ、テントの設営にとりかかりました。「自分の寝床は自分で作る」がリーダーキャンプの基本です。



レクリエーションおもしろかったよ



始めて参加した小学5年生 麥倉壮真さん(下中野・1区)

**interview**  
キャンプの最初は、ドキドキしたけれど、だんだん慣れて、キャンプが楽しくなりました。テントたてや、火をおこすのは大変でしたが、レクリエーションは、とても楽しかったです





interview 思い出 Memories

中学生の参加者と ORLC のメンバーに、リーダーキャンプに対する思いや感想、過去の思い出などをインタビューしました。

やろうと思ってやらなかったら、もったいない。  
子どもには、チャレンジ精神を持ち続けてほしい。



ORLC / 班リーダー (社会人)  
熊倉弘子さん (藤川・16区)

「だれも知らない環境でチャレンジしたい」そう思ったのが、リーダー養成研修に飛び込んだのが、中学3年生のとき。そこで仲良しになった友達と一緒に参加したのが、私のリーダーキャンプ歴の始まりでした。今年、班リーダーとしての参加は3回目。

キャンプでは、いつもうれしくなることがあります。それは、引込まれ込んだ子が、共同生活をしていくにつれ、打ち解けた表情を見せたとき。「やっぱり、リーダーキャンプは楽しい」、小学5年生から中学3年生、果ては30代まで参加している世代を超えたキャンプは、社会人の私にとっても、大切な発見を与えてくれます。今回参加した子どもたち、これからも参加してくれる子どもたち、やがて大人へと成長していくけれど、チャレンジ精神だけは、心のどこかに持ち続けてほしいと願います。チャレンジ精神を持ち続けていれば、きっと大人になっても役に立つはず。リーダーキャンプが、そんなきっかけづくりになつてほしいと思います。

友達と楽しい時間を過ごすことができる  
リーダーキャンプは、かけがえのない思い出です。



班長を務めた中学3年生  
斉藤ららさん (新中野・33区)

リーダーキャンプに初めて参加したのは、小学5年生のとき。姉の強い勧めで参加したのがきっかけで、それからずっと参加し続けています。このキャンプは私にとって本当に楽しい夏のイベントのひとつ。友達もたくさんできるし、年下の子どもたちは、何だか弟や妹のように感じられるし、ORLCの人たちは、おもしろくて楽しい遊びをいつも企画してくれて、毎回思い出がたぐよんできます。今年、班長を務めました。まためる役目が好きなのと、班長がやりたかったのと、今回チャレンジしてみました。疲れているときに、下の子が言うことを聞いてくれるとき、下の子が言うことを聞いてくれるとき、下の子が言うことを聞いてくれるとき、何よりこのリーダーキャンプで、友達と楽しい時間を過ごすことができたのは、かけがえのない思い出になりました。

私の班の子たち、ありがとうね。

自分の気持ちを素直に表現できるから、  
子どもたちと自然に向き合えるのかもしれない。



ORLC / プログラムディレクター (社会人)  
廣瀬大志さん (秋葉・17区)

※プログラムディレクターは、キャンプイベントの責任者です。

リーダーキャンプに参加したのは、小学5年生のときでした。きっかけは、母の「行ってみたら」の一言。キャンプでは、ことあるごとにORLCの人たちが優しく声を掛けてきてくれました。今振り返ってみると、ORLCのお兄さん、お姉さんは、みんなと打ち解けるきっかけを与えてくれたのだと思います。だから、今こうしてスタッフとして、リーダーキャンプに毎年参加するようになり、あの時味わった楽しさや、うれしさを今度は、自分が子どもたちに経験させてあげたいです。

もし、あのとき参加していなかったら、ORLCにも入っていなかっただろうし、社会人になつて子どもとかかわるようなことは、なかったと思います。自分にとってORLCは、「自分の気持ちを素直に表現できる」場所。素直になれるから、子どもたちと自然に向き合えるのかもしれない。

自分にとってリーダーキャンプが  
中学生最後の夏休みの思い出になった



思い出の写真 キャンプ場から去る直前に、参加者全員で記念写真を撮るのが恒例。キャンプ初目のときは不安そうな顔だった子ども、満面の笑顔になっていたのが印象的でした

リーダーキャンプは中学2年生からの参加でした。楽しいキャンプだということを友達から聞いて参加したのがきっかけです。テントを張ったり、火打石で火をおこしたり、炊事を自分たちで行ったりと、ふだんとは違う経験ができました。

世代を超えた交流も楽しかったです。特にORLCの人たちの話しは、おもしろおかしく笑わせてくれます。中学生最後の夏休みにいい思い出ができました。



中学生生活最後の思い出づくり  
舟木達也さん (明野・34区)

リーダーキャンプに参加したことがきっかけで、  
自分の性格が少し積極的になったと感じました。



班長を務めた中学2年生  
川島愛美さん (下中野・1区)

私がリーダーキャンプに参加したのは、小学6年生のとき。学校で配られたプリントを見て、仲良しの友達を誘って参加したのがきっかけです。今年、班長をやってみたくて、自分から手をあげました。今まで参加してきて、やってみたいのが最大の理由。大変だったけれど、何より、ORLCの人から「成長したな」と言われたことが、とてもうれしかったです。自分の性格がよつたり積極的に変わったのもリーダーキャンプのおかげです。

リーダーキャンプは、年齢に関係なく世代を超えて盛り上がるところが、私はおもしろいと思います。ORLCの人たちが私たちの目線で接してくれるからだと思います。それに友達も多くて、本当に楽しい思い出ができます。だから来年も、楽しい思い出づくりのために、もちろん参加します。

勇気をもって一步を踏み出せば、新たな自分と  
出会えるということを、子どもには感じてほしい。



ORLC / 班リーダー (大学生)  
斉藤詢子さん (新中野・33区)

私がリーダーキャンプに参加したのは小学6年生のとき。学校では決して味わえない新鮮で楽しい思い出をたくさん与えてくれたリーダーキャンプ。今振り返ってみると、自分なりの喜びが、そこにはあったような気がします。

今回6年振りに参加して、班リーダーを務めることになりました。共同生活の中で、子どもたちの成長を発見できることが、何より班リーダーとしてのやりがいを感じるころ。目の前の遊びに夢中になると、周りが見えなくなってしまう子どもたちが、キャンプ中自分で判断、友達と協力して行動できるように工夫していく姿が私に与えるとき、やっぱりうれしいです。私は子どもが大好きなので、将来は教師になりたいです。子どもたちの無限のチカラを引き出せるような教師になることが、目標であり私の夢なんです。だから、子どもたちには、これからも勇気をもって一步を踏み出せば、きっと新たな自分と出会えるということを伝えていきたいです。

ORLCのみんな、ありがとう



純粋な子どもたちの笑顔は私にとつての喜びにつながる

今年のリーダーキャンプも、子どもたちの笑顔をたくさん見ることができました。私がリーダーキャンプに参加するのは、今年で5回目。毎回参加するたびに実感するのは、やっぱり子どもは無限の可能性を秘めているということ。

前回のキャンプに不安そうなお顔で、初めて参加した子どもが、今年自分より年齢の低い子を率先して、引っ張っている姿を見たときは、心打たれるものがありました。私が初めてリーダーキャンプを知ったのは、町の広報誌を読んで。その記事を目にしたことがきっかけでORLCに入会。今ではスタッフとして毎年キャンプに参加しています。それは何より、子どもたちの今年よりも来年、来年よりも再来年の成長した姿を見たいからです。

短い期間で何が変まるのか、と思う人もいるかもしれませんが、リーダーキャンプに来てくれたこと事態が、すでに大きな一歩を踏み出して

いると、私は考えます。なぜなら、知らない子同士が出会い、世代を超えた交流を通して共同生活を送る、決して学校では味わえない貴重な体験が、リーダーキャンプにはあるからです。それは、「出会い+遊ぶ=友達」の法則。友達が増えれば、視野が広がる、視野が広がれば、子どもたちが自力で可能性を見出すことにもつながる。今回の街角特派員レポートを通して、それが私の出した答えです。

街角特派員 沼田恵美



取材を終えて  
Epilogue

リーダーキャンプには、間違つたとしてもプラスにできるチャンスがある。できたらできたなりの成長がある！



答えを見つけた

話を聞く  
Interview

必要性を発見する

ORLCとキャンプを共催している邑楽町公民館の職員のかたに、リーダーキャンプの必要性について、お話を伺ってきました。



邑楽町公民館長  
遠藤和枝さん  
Endou Kazuo

リーダーキャンプは  
社会勉強の場です

リーダーキャンプは子どもたちにとって、早いうちから社会勉強の場。学年の上の子が下の子の面倒をみながら共同生活を送る、そうした世代を超えた交流が持てることに意義があると思います。初参加のころは、おとなしかった小学生の子が、中学生で班長になり、率先して下の子を引っ張っていき姿を見ると、成長を感じますね。それにキャンプ中、子どもたちの笑顔を見ると、本来の無邪気な純粋さを感じます。自然の中で共同生活を送り、豊かな心を持った大人に成長してほしい、そんなきつかけにリーダーキャンプがなってくればと考えています。



社会教育主事  
築比地秀嗣さん  
Tsutsumi Hidetsugu

当たり前が当たり前ではないことを感じてほしい

リーダーキャンプは、2泊3日のキャンプ（本研修）を始め、事前研修も2日間設けています。最近の子どもたちは忙しいですから、短い期間の中でいかに内容を充実したものとするか、どうしたら楽しさを体験してもらえるか、ORLCのスタッフを中心にキャンプのプログラムを考えています。

以前のリーダーキャンプは、共同生活を通して「生きる力を身につけることが中心でした。最近は「人間関係を培う場」として、人間関係を育む意味合いが強くなってきています。初めて参加するとなかなかじめない子どもが、共同生活を進めていくにつれ、個性が出てきて、変



わっていくのがよく分かります。上の子は下の子の面倒をみる。下の子は上の子の話をよく聞き、行動、尊敬する。こうした世代を超えた交流もリーダーキャンプならではの交流だと思います。スタッフとして参加した高校生、大学生については参加者ではなくスタッフですから基本的に大人扱いです。大切な子どもを保護者から預かるわけですから、子どもたちの安全を第一に確保しながら、キャンプを行わなくてはなりません。当然そこには厳しさがなくてはならないのです。高校生、大学生には社会勉強になるチャンスだと思います。

リーダーキャンプを通して参加してくれた子どもたちには、当たり前が当たり前ではないことを、ぜひ感じてほしいと思います。共同生活や自炊を通して、家では甘えてしまうこと、親がやってくれてしまうこと、それを自分たちでこなすということの難しさを体験してほしいのです。ですから、今回のキャンプでは、スタッフは「一歩前へ・前進」というテーマを設定し、子どもたちに、ふだんの生活では経験できないことにチャレンジしてもらえようというプログラムを組みました。

来年もリーダーキャンプを開催する予定です。より多くの子どもたちに参加してほしいと思います。楽しい中から子どもたちには成長するきっかけを見つけてほしいですね。

リーダーキャンプには、  
確かに存在した。  
「新しい出会い+共に遊ぶ=友達」  
という魔法のような法則がー。

街角特派員レポート  
「出会い+遊ぶ=友達」の法則  
おわり

邑楽町公民館の皆さん、取材にご協力いただき本当にありがとうございました。  
ORLCのメンバー、そしてリーダーキャンプに参加してくれた子どもたち、心からありがとう。

Information

リーダーキャンプもおもしろいけれど、子どもまつりもとっても楽しい。みんなおいでよ。

子どもまつり開催

- ▶ 期日 10月30日(日) (小雨決行)
- ※雨天の場合は、11月3日(木)に順延。
- ▶ 時間/会場 午前9時～午後3時/多々良沼公園
- ▶ 内容 手作りおもちゃによる遊び、樹木を使ったアスレチックなど
- ▶ 対象 小学生
- ▶ 持ち物 お弁当、水筒、タオル
- ▶ 参加費 100円(保険代)
- ▶ 受付 当日午前8時30分から現地にて
- ▶ 主催 邑楽町レクリエーション・リーダーズクラブ(ORLC)
- ▶ 問合せ先 邑楽町公民館 ☎ 88-1290



# 決算報告

平成 22 年度

平成 22 年度の一般会計と特別会計の決算が、9 月定例議会で認定されました。一般会計の決算は歳入総額 82 億 9,746 万円(前年度比 7.1%減)、歳出総額 75 億 3,989 万円(前年度比 11.2%減)でした。



一般会計の歳入・歳出

多様化する町民ニーズに応える行政執行を目指しました



歳入額は、前年度と比べ 7.1%減少。地方交付税や町債、繰越金が増加し、繰入金などが減少しました。歳出額は前年度と比べ 11.2%減少。施設や道路などを整備するためのお金(投資的経費)の割合が 8.5%を占め、普通財産購入、町道幹線 6 号線整備事業、道路・用排水路・公園整備、土地区画整理などの生活環境整備を図りました。広範囲にわたる事務事業を推進し、環境保全・住民福祉の向上を目指し、時代の変化に対応し、多様化する町民ニーズに応える行政執行に努めました。

貯金と借金/邑楽町と類似団体との比較(平成 21 年度)

	1 団体当たり(千円)		人口 1 人当たり(円)	
	貯金	借金	貯金	借金
類似団体	2,745,142	9,177,525	102,228	341,768
邑楽町	3,125,177	5,768,889	114,174	210,759
比較割合	+13.8%	-37.1%	+11.7%	-38.3%

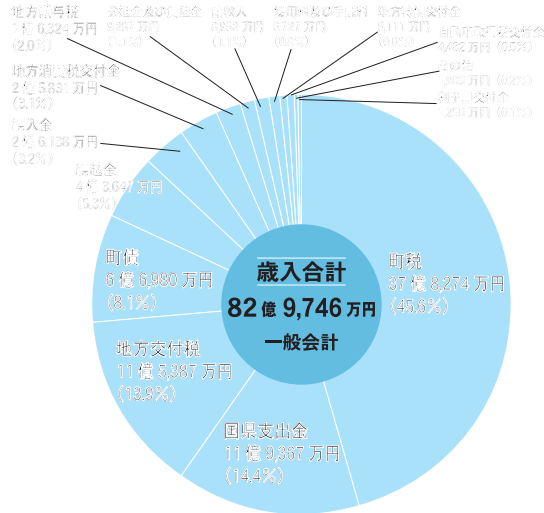
※類似団体とは、人口や産業形態が邑楽町と類似した団体のことを言います。選定数は 35 町村で、その平均値を採用しています。

円▼借金(地方債現在高) 58 億 9,953 万 6,773 円となっています。邑楽町と類似した団体と比較した場合の貯金と借金(一般会計)は、左表のとおりです。この結果を見ても、邑楽町は現時点では健全な財政運営が行われていると言えます。

## 一般会計 歳入合計 82 億 9,746 万円

歳入対前年度比較(単位:万円)

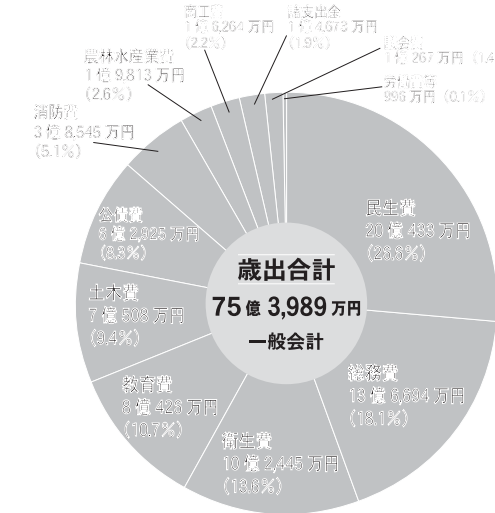
内訳	22年度	21年度	対前年比
町税	378,274	377,167	+0.3
国県支出金	119,367	158,451	-24.7
地方交付税	115,387	91,314	+26.4
町債	66,980	45,950	+45.8
繰越金	43,647	40,044	+9.0
繰入金	26,138	98,329	-73.4
地方消費税交付金	25,831	25,875	-0.2
地方譲与税	16,324	16,802	-2.8
分担金及び負担金	9,287	9,643	-3.7
諸収入	8,952	8,554	+4.7
使用料及び手数料	6,727	6,775	-0.7
地方特例交付金	5,111	5,808	-12.0
自動車取得税交付金	4,482	5,229	-14.3
その他	1,983	1,730	+14.6
利子割交付金	1,256	1,390	-9.6
計	829,746	893,061	-7.1



## 一般会計 歳出合計 75 億 3,989 万円

歳出対前年度比較(単位:万円)

内訳	22年度	21年度	対前年比
民生費	200,433	171,429	+16.9
総務費	136,694	198,111	-31.0
衛生費	102,445	101,883	+0.6
教育費	80,426	140,527	-42.8
土木費	70,508	86,467	-18.5
公債費	62,925	65,751	-4.3
消防費	38,545	40,418	-4.6
農林水産業費	19,813	18,370	+7.9
商工費	16,264	15,501	+4.9
諸支出金	14,673	0	-
議会費	10,267	9,820	+4.6
労働費等	996	1,137	-12.4
計	753,989	849,414	-11.2



## 邑楽町の財政運営の現状

### 健全化判断比率と資金不足比率から見る現状

邑楽町の健全化判断比率と資金不足比率をお知らせします。財政健全化法により、地方自治体は国が定めた財政指標(健全化判断比率と資金不足比率)を計算し、結果を公表することが、義務づけられています。① 4 つの健全化判断比率のうち、1 つでも『早期健全化基準(イエローカード)』または『財政再生基準(レッドカード)』以上になった場合は『財政健全化計画または財政再生計画の作成の義務』② 『資金不足比率』が経営健全化基準以上になった場合は『経営健全化計画の作成の義務』邑楽町の各種指標の計算結果は右表のとおりで、それぞれの数値は算定されないか、とても低い数値です。

健全化判断比率	邑楽町	早期健全化基準	財政再生基準
<b>実質赤字比率</b> 財政規模に対して、一般会計などが出した赤字額の割合	算定されず	14.65%	20.00%
<b>連結実質赤字比率</b> 財政規模に対して、町の持っている全会計が出した赤字額の割合	算定されず	19.65%	35.00%
<b>実質公債費比率</b> 財政規模に対しての借入金(地方債)の返済額(公債費)の割合	5.8%	25.0%	35.0%
<b>将来負担比率</b> 一般会計などが将来負担しなければならない負債額の割合	算定されず	350.0%	—
<b>資金不足比率</b>	邑楽町	経営健全化基準	備考
<b>資金不足比率</b> 公営企業会計(水道事業など)の営業収益における資金の不足額の割合	算定されず	20.0%	水道事業会計と水道事業特別会計での算定

※赤字が算定されない場合は「算定されず」で表示。

## 邑楽町の特別会計決算の現状

### 赤字? それとも黒字? 各種特別会計決算の現状

	歳入総額	歳出総額	差引額
国民健康保険	32 億 3,517 万円	30 億 160 万円	2 億 3,357 万円
老人保健	1,210 万円	1,210 万円	0 万円
後期高齢者医療	1 億 7,888 万円	1 億 7,534 万円	354 万円
介護保険	14 億 9,640 万円	14 億 8,943 万円	697 万円
下水道事業	3 億 7,177 万円	3 億 5,654 万円	1,523 万円
学校給食事業	7 億 3,017 万円	7 億 2,978 万円	39 万円
水道事業	5 億 3,047 万円	4 億 9,121 万円	3,926 万円



町の財政に関するお問い合わせは、  
役場総務課  
☎ 47-5004 へ



公共施設や皆さんの生活に直結するさまざまな制度、イベントなどを紹介するコーナーです。まだ形になっていない現在進行形の計画なども、なるべくご紹介していきます。

表彰 全国少女レスリング選手権大会で入賞 邑楽の3選手が入賞の快挙

7月29日～31日、新潟県で第28回国少年少女レスリング選手権大会が行われ、邑楽ジュニアレスリングクラブの小林奏音さん(小学5年生女子)部10級級・第2位、清水星那さん(小学3年生の部26級級・第3位)、藤倉健吾さん(小学6年生男子の部39級級・第3位)の3選手が入賞しました。小林奏音さんは、「青森県のライバルに負けて2位だったのが、とても悔しかったです。これから猛練習して次の大会では、必ず金メダルを取れるように頑張ります」と、次の目標を語ってくれました。



入賞した小林さん、清水さん、藤倉さん(写真左から)

就任 町の教育行政に一生懸命力を尽くします 新教育長に大竹喜代子さん

8月10日、教育委員会の任命を受け、大竹喜代子さん(鶴上・12区)が新教育長に就任しました。大竹さんは、「邑楽町には、中学校・小学校・幼稚園と、31年5か月間勤務させていただきました。その経験を生かして、今度は、町に恩返しをしたいと思えます。この町で子どもを育ててよかった、この町に住んでよかったと思っていただけのよう、教育行政に一生懸命力を尽くしていきたいです」と抱負を語ってくれました。なお、教育長の任期は、平成27年8月9日までです。



教育長に就任した大竹喜代子さん(鶴上・12区)

選挙 投票日は12月4日です 町長選挙のお知らせ

町選挙管理委員会では、任期満了による邑楽町長選挙を次の日程で行います。また、立候補予定者説明会も次の日程で行います。

- ▼告示日 11月29日
▼投票日 12月4日
立候補予定者説明会
立候補予定者やその関係者は、必ず出席してください。

催し テーマは「世代を超えて支え合おうまっぴー」 邑多福まつり2011

町では、邑多福まつり2011を開催します。ぜひ、お越しください。

- ▼期日 11月6日
▼時間 午前9時～午後3時
▼会場 保健センター
▼内容(予定) 高齢者総合相談、健康相談
相談コーナー 骨密度レベルチェック、歯磨き指導、体脂肪測定、血管年齢測定、高齢者筋力トレーニング教室、転倒予防教室
展示コーナー 介護機器・介護用品展示、デイサービスの利用者作品展、販売コーナー 3,000冊古本市、各種福祉団体の模擬店



歯科衛生士による歯磨き指導。お子様連れで、ぜひお越しください

- ▼イベントコーナー 屋外ステージ、導犬、子ども遊び広場(着ぐるみ、スライム作りなど)、献血(午前9時30分～正午、午後1時～2時30分)、災害時緊急炊き出し訓練
▼問合せ 役場福祉課 47-5024

催し ご家族そろってお越しください 第18回邑楽町産業祭

町では、第18回邑楽町産業祭を行います。ぜひ、ご来場ください。
▼期日 11月6日
▼時間 午前9時～午後3時
▼会場 邑楽町役場周辺
▼内容(予定) 即売コーナー 果物、お米、野菜、肉類、衣料品、そば、うどんなど
被災地支援物産展 郷土の銘菓、工芸品などの販売
模擬店コーナー 焼きそば、フランクフルト、唐揚げ、みそおでんなど
展示コーナー 農機具、自動車など
無料サービスコーナー 包丁研ぎ、豚汁、おにぎり、いも煮、きなこ餅など ※数に限りがあります。

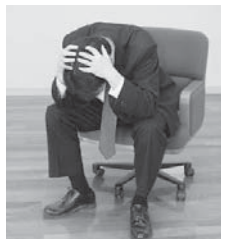


大人気のお米のつかみ取り、地元のおいしいお米をどうぞ

※内容が一部変更になる場合があります。
その他 邑楽町スタンプ会抽選会(抽選券が必要、お米のつかみ取りなど ※シンボルタワーロビーで、2011おうち祭り絵画作品展も同時開催。
▼問合せ 町商工会 88-0082、役場産業振興課 47-5026

相談 借金で苦しくない幸せな人生を送るために 生活建て直し相談会を開催します

町消費生活センターでは、借金返済でお困りの人を対象に、生活建て直し相談会を開催します。一人で悩まずに、お気軽にご相談ください。秘密は厳守されます。
▼期日 11月10日
▼時間 午後1時～5時
▼会場 役場1階会議室
▼申込方法 電話または、直接申し込む(予約制)



多重債務などでお困りのかた、一人で悩まず、ご相談ください

- ▼申込・問合せ 町消費生活センター 47-5047

相談 行政への苦情や要望など、相談はありませんか 特設行政相談所を開設します

10月17日～23日は、秋の行政相談週間です。国や県、町の仕事に対して困っていることなど、行政相談委員が相談に応じます。相談は無料です。
▼期日 10月13日
▼時間 午後1時30分～4時
▼会場 邑楽町公民館
▼行政相談委員 松島和子さん



行政相談委員 松島和子さん(店高原・28区)

- ▼問合せ 役場住民課 47-5017

福祉 中学校卒業前までのお子さんをサポートしたへ 子ども手当の支給金額変更

子ども手当の支給等に関する特別措置法案が可決成立した関係で、子ども一人あたり1万3,000円の手当が、以下のとおり変更となります。
▼変更時期 10月分/平成24年3月分
▼支給額(手当の月額) 0歳～3歳未満 1万5,000円(一律)
3歳～小学校修了前 1万円(第3子以降は1万5,000円)
中学生 1万円(一律)
※今回の変更で、届出が必要人には後日通知します。平成24年4月分以降の手当は、今後改めて検討することになります。



子ども手当は、未来ある子どもたちにとって大切な制度です

- ▼問合せ 役場福祉課 47-5023



販売 この機会に、ぜひご購入を

プレミアム付き金券(商品券)の販売

町商工会では、地域経済を活性化させるため年末年始商戦に合わせ、15%のプレミアム付き金券5,000セットを販売します。



地域活性化につながるプレミアム付き金券。この機会に、ぜひご購入を

- 町商工会では、地域経済を活性化させるため年末年始商戦に合わせ、15%のプレミアム付き金券5,000セットを販売します。
●発売日 11月20日
●販売時間 午前9時～午後3時
●販売場所 役場1階エントランスロビー
※金券5,000セットが売り切れ次第、販売終了となります。完売しなかった場合は、11月21日以降に商工会で販売いたします。
●価格 1セット(1万1,500円)を1万円で販売
●金券内容 1セットの内訳は、一般商店専用金券500円券が14枚と大型店・一般商店併用金券500円券が9枚
※一般商店専用券は、一般商店のみ買入物ができます。
※大型店・一般商店併用券は、大型店(売り場面積1,000㎡以上の店舗)・一般商店どちらでも買入物ができます。
●購入数 一人3セット(3万円分)までただし、中学生以上に限ります。
●発売総数 5,000セット(売り切れ次第終了)
●加盟店(取り扱い店) 町内の小売
町商工会では、プレミアム付き金券発売に伴い、金券取扱店を募集します。商工会に加入、未加入の区別なく、町内すべての事業所が対象です。
●申込期限 10月21日
●申込先 邑楽町商工会
●参加負担金 5,000円
※邑楽町商工会に加入している事業者は無料です。
●問合せ 町商工会 88-0082

健康 高齢者のかたに費用の一部を助成します

インフルエンザ予防接種

町では、高齢者がインフルエンザの予防接種を受ける際、費用の一部を負担します。1人1回限りです。
●対象 次のいずれかの人
①接種日に満65歳(昭和21年12月31日以前生まれ)以上で、自ら接種を希望する人
②60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓または呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害があると厚生労働省令に定められた人
●実施機関 館林市邑楽郡医師会、太田市医師会、足利市医師会と町と委託契約をしている医療機関
●接種料金 1,000円(自己負担額)
※医療機関によっては、1,000円を超える場合もあります。また、町の予診票がない場合や町と委託契約をしていない医療機関で接種する場合、全額自己負担になります。
●持参するもの 通知書(事前に対象者に発送)、健康保険証
●実施期間 10月1日～平成24年1月14日
●問合せ 保健センター 88-5533

健康 町民の皆さんの健康づくりを推進します

健康ウォーキング教室開催

町では、町民の皆さんの健康づくり推進のため、健康ウォーキング教室を開催します。
健康運動指導士による講話と実技で、ウォーキングの正しい姿勢や、楽しんで続けられるひつを学んでみませんか。
●期日 10月24日
●時間 午前9時30分～11時30分
●会場 保健センター
●対象 ウォーキングに関心のある人
●内容 ウォーキングに関する講話と実技(おうち中央公園散策など)
●定員 40名
●参加費 無料
●申込方法 電話で申し込む
●申込締切 10月21日
●申込・問合せ 保健センター 88-5533

開放 10月28日(金)は「県民の日」です

町内の施設を無料開放します

- 町では、10月28日(金)の「県民の日」協賛事業として町内の施設を無料開放します。
●対象施設・期日・時間 下の表参照
●問合せ シンボルタワー 88-8686
福祉センター 88-6588
町民体育館 88-5355
ヤングプラザ 89-1501

Table with 2 columns: 施設名, 開放時間. Lists facilities like シンボルタワー, 福祉センター寿荘, etc.

募集 毎年、好評のツアーを今年も開催

東京デイズニールンドツアー

- 町労働教育委員会では、東京デイズニールンドツアーを開催します。
●期日 12月10日
●集合時間 午前7時
●集合場所 邑楽町役場南側駐車場
●対象 町内在住、または在勤の勤労者とその家族でツアーに協力できる人
※乳幼児・児童生徒などは、保護者同伴でお願いいたします。
●定員 120人(応募者多数の場合抽選)
●参加費(バス代、バスポート代、保険代など) 7,000円
大人18歳以上
中人12歳から17歳
6,000円
●問合せ 役場産業振興課 47-5026

募集 今後は一般の公募は行いません

大泉町公園墓地の使用者を募集

大泉町では、公園墓地の使用者を募集します。公園墓地の使用資格が変更になり、大泉町に住所がない人も応募できるようになりました。
なお、今回のお墓は、大泉町公園墓地に達した場合、今後は一般の公募は行いません。緊急時の受付のみとさせていただきます。
●墓所所在地 大泉町大字上小泉395番地(大泉町外二町斎場北)
●募集区画数 100区画
●墓所面積 1区画4㎡(芝生墓所)
●使用料・管理料(1区画) 使用料 45万円
管理料(年額) 5,000円
●申請資格 次のすべての条件に当てはまる人
①使用許可の申請時に、大泉町の賦課する町税と国民健康保険税の滞納がない町税と国民健康保険税の滞納がない町税の人で1世帯につき1人
②使用料と管理料を大泉町が指定する期日までに納付できる人
③規則で定める基準に合った墓碑などを設置できる人
※①～③に該当し、自宅または寺院などに焼骨を仮安置している人は、公募期間に限らず、随時に申請を受け付けます。
●墓所の決定方法 墓所の決定については次の方法で行います
①応募者が募集区画数に満たない場合は、使用墓所を抽選により決定
②募集区画数を超えた場合は、次の優先順位により、使用者と使用墓所を抽選により決定
優先順位
①大泉町内に住所がある人
② ①以外の人
※抽選は、大泉町で定める抽選人により公開で行います。
●抽選日・時間 10月28日(金) 午前10時
●場所 大泉町役場3階中会議室
●抽選結果は、大泉町役場1階ロビーに抽選番号を掲示し、応募者全員に抽選結果通知を発送します。なお、当選者には、使用許可申請に必要な書類を同封します。
●抽選申込受付期間 10月11日～25日(土・日曜日は除く)
●時間 午前8時30分～午後5時
●場所 大泉町役場環境課
※受付後に、「受付控カード」を渡します。この番号は、抽選番号として使われます。
●申込・問合せ 大泉町役場環境課 63-13111



**焼** 邑楽町公民館の親子クッキング教室  
きまじゅうは、やっぱりおいしいね

9月10日、邑楽町公民館で親子クッキング教室が行われ、親子で焼きまんじゅう作りに挑戦。できあがったばかりの焼きまんじゅうのおいしさに、自然と笑顔になりました。



**力** 長柄公民館まつり  
強い和太鼓が会場をひときわ盛り上げる

9月10～11日、長柄公民館で長柄公民館まつりが行われました。八木節、和太鼓、ダンスなどの舞台発表や、作品展示、浴衣着つけ、模擬店など多くの人でにぎわいました。



**頑** 長柄小学校の運動会  
張り負けるな、すべての力を出しつくせ!

9月17日、町内の各小学校で運動会が行われました。晴天に恵まれたこの日、児童たちは日ごろから練習してきた演舞やリレー、綱引きなどの競技に汗を流していました。



大空に天高く舞い上げられ

8月28日、ヤングプラザで親子スーパー竹トンボ講座が行われ15人が参加しました。参加者の渡辺成美さん(坪谷・22区)は、「火で温めたら、固い竹が曲がったのでびっくりしました。作るのは難しかったけど、お父さんが一緒に手伝ってくれたから楽しかったです」と話していました。

笑顔の中にも真剣勝負



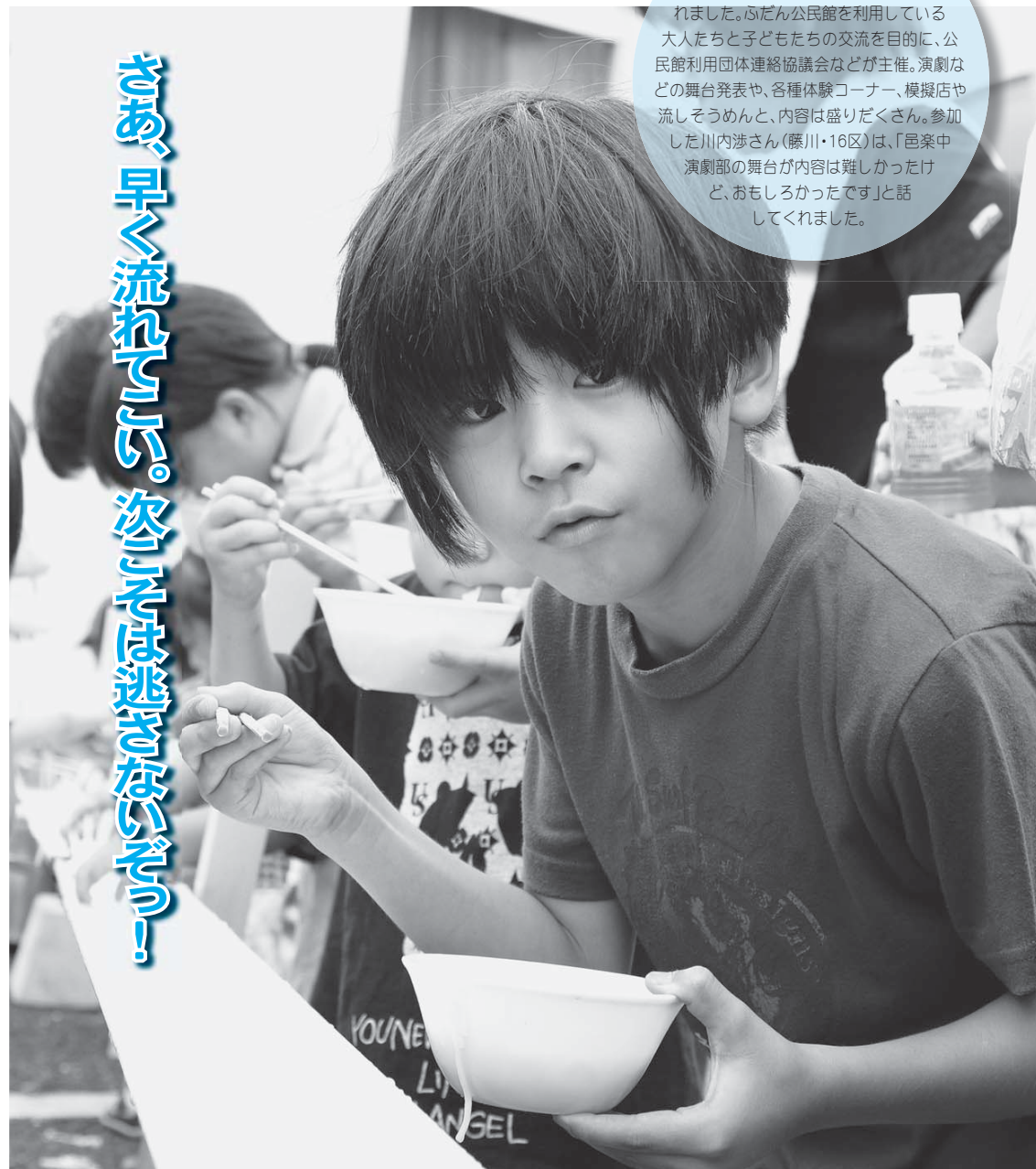
9月11日、邑楽中学校で第45回体育祭が行われました。今年の体育祭スローガンは、「あきらめない!それが我等の邑中魂」。晴天に恵まれたこの日、生徒たちは、各団に分かれ、優勝を目指して、日ごろから練習してきた応援合戦や応援綱引き、リレーなどの競技に汗を流していました。



いつまでも2人仲良く

9月18日、福祉センターで米寿・金婚記念式典が行われ、米寿を迎えた36人の皆さんと金婚式を迎えた30組のご夫婦を招待。町から慶祝状などが贈られました。吉田博さん(一本木・18区)は、「互いを思いやることが夫婦円満のひけつ。毎日、2人仲良く散歩しています」と話してくれました。

9月4日、邑楽町公民館で世代間交流フェスティバルが行われました。ふだん公民館を利用している大人たちと子どもたちの交流を目的に、公民館利用団体連絡協議会などが主催。演劇などの舞台発表や、各種体験コーナー、模擬店や流しそうめんと、内容は盛りだくさん。参加した川内渉さん(藤川・16区)は、「邑楽中演劇部の舞台が内容は難しかったけど、おもしろかったです」と話してくれました。



さあ、早く流れてゴブ。次ゴブは迷走なぐさうー!





# マイル! みつけた!

取材先で見つけた笑顔を掲載してみました。

## 広報クイズ

問題の答えをはがきに書いて送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人のかたに500円の図書カードをプレゼントします。

### 【今月の問題】

第1問 平和展で無料配布された岩手県の郷土料理は？

- A. すいとん
- B. 乾パン
- C. ひつつみ (ヒント2~5ページ)

第2問 出合い+遊ぶ=？

- A. おれたち
- B. 友達
- C. 仲間たち (ヒント6~13ページ)

応募方法 はがきに、答え(例：第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢を書いて送ってください。

あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係  
締切 10月17日(日) (当日の消印有効)

※当選者は広報おうら11月号で発表します。

【9月号の当選者】(応募数44通、全問正解42通)

- 五十嵐悦子 (4区) 増田佐知子 (4区)
- 川島純子 (11区) 森戸久子 (12区)
- 小倉滄花 (14区) 萩原タカ子 (15区)
- 村田ゆみ子 (16区) 市川大貴 (20区)
- 森島咲希 (28区) 峯さとみ (34区)

## 投稿大募集

「PATIO」では皆さんの投稿を大募集中です。

- ①イラスト・絵手紙
- ②4コマ漫画
- ③詩・ボエム
- ④短歌・俳句
- ⑤告知コーナー

(イベントの案内やサークル結成の呼びかけなど)

⑥「譲ってください」譲ります」

もちろん、町に対するご質問やご意見も大歓迎です。ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載させていただいた人には、粗品を進呈します。

※誌上匿名でもOKですが、記念品の郵送や内容の確認などのため必要ですので、必ず実際の氏名・住所・電話番号・年齢をお書き添えください。

●あて先 〒370-0692 (住所は不要) 邑楽町役場企画課広報聴係  
☎ 47-5007 ㊟ 89-0136

E-mail koho@town.oragunma.jp

町への意見を掲載しました

## Q&A



9月4日に行う予定だった邑楽町防災訓練は、どうして延期ではなく中止になってしまったのでしょうか。



貴重なご意見ありがとうございます。今回の防災訓練は台風12号による雨と強風が見込まれ、利根川・渡良瀬川で水防警報が出されていた状況でしたので、中止としました。

防災訓練は消防団をはじめ、区長会や民間企業の団体など、参加団体は14団体(約600人)に及びます。延期とした場合には、全ての団体について日程調整が必要となり、これだけの多人数の日程を合わせることは非常に難しいため、中止という判断をせざるをえませんでした。

▶問合先 役場総務課 ☎ 47-5002



高層建物救出救助訓練 (一昨年の防災訓練の様子)

1501

▼問合先 ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼活動日 毎週火曜日

▼時間 午後8時15分~9時30分

▼場所 ヤンププラザ

▼内容 現代人のライフスタイルに合わせた、ストレッチ中心のヨガ

▼会費 月3,500円

▼年会費 月3,500円

▼お申し込み ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

# みんなの♡広場

PATIOとは「中庭」という意味。

町民の皆さんが集い、

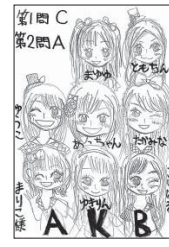
自由に意見を語り合う広場です。

# PATIO

## ひとこど

来年は花火があがることを願っています

清水由紀江さん(中野) おうち祭りに行きました。流しそうめんやイクメンコンテストと内容盛りだくさん、とても楽しかったです。来年は花火もあがるとうい



森島咲希さん(店高原)

親子と一緒にイイ歯です!

平山美鈴さん(光善寺)

7月に行われた群馬県母と子のよい歯のコンクールで優良賞を受賞しました。親子一緒に受賞できたのでとてもうれしかったです。子どもの歯を虫歯から守るためには、朝昼晩の歯みがきはもちろんのこと、よくかみ、甘いお菓子はあげすぎないということです。これからも親子で歯を大切にしていきたいです。

あれがら6か月... 傷跡はいえぬまま

PN東北応援隊

8月に岩手県の安比高原へ行ってきました。新幹線に向かう途中、仙台駅を越えて古川駅まで来ると、窓の外にはがけの山が。ブルーシートのかかった屋根もまだまだたくさん残っているのが見えました。内陸部でもこれだけの被害なので、沿線はどれくらい傷跡があったのでしょうか。一日も早く元どおりに戻ってほしいと願うばかりです。

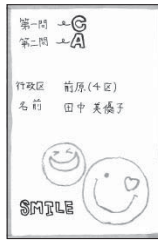


森戸泉さん(西ノ根宮内島)

参加し続けて33回目 もしっかり最高齢

志津利定未さん(新中野)

今年も53回町民体育祭がやってきましたね。私は2キロメートルロードレースに40歳のときから参加して今年で33回目、現在73歳になります。これから先、80歳を超えても走り続けたいと思います。



田中美優子さん(前原)

うれしい出合いに感謝 先生の幸せも祈ります

PN合掌

先日、町立図書館で行われた平和展に行きました。1階にあった紙粘土で作られた防災地図、立体的なので邑楽町が一目りよう然ととても分かりやすく、すばらしかったです。2階の手作り体験教室でスタンプのかたから、やさしいお言葉をいただき、うれしいつぱいになりました。幼稚園の先生とのことでした。教えていただいているお子さんは幸せですね。先生の幸せも祈ります。

## まちかど情報板

### イベント

館林商工高校翔光祭

館林商工高校では震災復興&工コをテーマに翔光祭を行います。

▼期間 11月19日(日)

▼時間 午前10時~午後3時30分

(入場制限午後3時)

▼問合先 館林商工高校(新井) ☎ 84-4731

### 出店募集

東洋大学板倉キャンパス(雷祭)フリーマーケット出店者募集

▼期日 11月5日(日)6日(日)

▼時間 午前10時~午後3時

▼会場 東洋大学板倉キャンパス

▼参加費 1日1区画につき100円(1区画3メートルx2メートル)

▼申込方法 往復はがき、またはメールで申し込む

※住所、名前、電話番号、取扱品、希望区画数、参加日を記入

▼申込先 東洋大学板倉キャンパス雷祭実行委員会フリーマーケット係 ☎ 374-0193 板倉町泉野1-1-1または「kamihara」 ☎ 11770000

▼申込締切 10月23日(日)まで(往復はがきの場合当日消印有効)

▼問合先 東洋大学雷祭実行委員会(朱) ☎ 070-0165211-9780

### メンバー募集

ヨガサークル

「かんたんパワーヨガ」 私たちのサークルは男女を問わず幅広い年齢層で、和気あいあいと楽しく活動しています。だからできる簡単なヨガなので、運動が苦手な人でも大丈夫。興味のある人は一度見学に来てみませんか。

▼活動日 毎週火曜日

▼時間 午後8時15分~9時30分

▼場所 ヤンププラザ

▼内容 現代人のライフスタイルに合わせた、ストレッチ中心のヨガ

▼会費 月3,500円

▼年会費 月3,500円

▼お申し込み ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501

▼お問い合わせ ヤンププラザ ☎ 89-1501





文芸

俳句

新米に老ひた掌浮かべけり
髪形の幹な母と子夏まつり
鉄砲百合そつば向きたるへそまがり
狂言日や行き合う友のノーマイク
百日紅見守る孫の逆上り
踊りの輪つられて入りし祭の夜
盆飾り小さめにして母思ふ
百観音恋をこぼす蟬の穴
二人して共に嘘せたる心太
意気込みて歩む七十路遠花火
湯上りのやんちゃ坊主に天瓜粉
真剣に水鉄砲の孫と爺
稲穂波豊かにゆれる風の声

根本 康男
中繁貴美子
小嶋フジ子
大塚 初代
宮尾 静子
石橋弥代江
金子 典子
斉藤貞紀子
今井 里智
船生三江子
小林トヨ子
中谷 和子
富田なみ江

火の粉降る手筒花火師シルエツト
父母のせし盆棚飾りけり
登山道声かけあいて先急ぐ
玉音の思い出逢き終戦日
全身の命を声に輝時雨
作切りの声荒くなる炎天下
盆棚に父百才の叱る声
亡父の声聞こえる夕べ青田風
久々に恵みの雨や秋の声
幼子の声呑んで持つ甲虫

早川 亨
青山 房江
安富 耕二
村上 文子
大塚 久子
金子 睦子
岡田 尚美
新井 政子
松崎ナミ子
築比地秀男

短歌

野歩きに疲れた体を湯にあづけ見渡すかぎりの後縁に嬉々
やせ我慢遊んだあとの疲労感孫笑顔なり喜ぶべきか
佛壇にそれぞれ向ひて香をあげ旅行の朝の孫子の勤行
白球の夏はじまりぬ球場に放射線量測定始まる
日除なる窓辺のグーヤ実をつけて食卓にのる猛暑の夏を
目に良きとふブルーベリーの色づくを待たて今年もジャムを作りぬ
明けやらぬ三時の外気心地よし月の残りて庭辺明るく

曾我 公子
持田 静江
横山 榮一
沼田とし子
潮 とみ
相沢 ヒサ
大塚しま子



わが家のアイドル

仙波 郁さん・結仁ちゃん (谷中蛭沼・11区)

結仁は好奇心あうせいで、全く人見知りなしなとても元気な子。いつでもどこでも走り回って、いろんな人に話しかけています。最近のマイブームはママのお手伝い。一緒に洗濯物を畳んだり、料理のときに卵をかき混ぜたり。時にはおもちゃの包丁で野菜を切ろうとすることも…。将来は夢に向かってますます突き進んでいこうな、意志の強い子になってほしいと願っています。

DREAM 夢 若者紹介



村見拓哉さん 29歳 (前原・4区)

現在何をしていますか?
現在、町内にあるプレーキ会社で原材料の購買管理の仕事をしています。邑楽町に配属になって6年目、出身地は神奈川県です。初めは地域になじめず、とまどいもありましたが、仕事のスキルアップのために始めた英会話などのサークル活動を通じて、徐々に地域の人たちと交流も増え、仲間もたくさんできました。今では邑楽町が第2の故郷となりました。

将来の夢はなんですか?
以前、原材料の輸出入管理で、外国の現地人と電子メールでやりとりをしていたこと。なんと、取引相手のインド人から、結婚式へ招待されました。後日、写真付きの報告メールまで届いてびっくり。このときは素直にうれしかったです。仕事にとてもやりがいを感じました。こういった信頼関係をたくさん築けるよう、今後も自己のスキルアップを目指していきたいです。



昨年の町民文化祭では、里神楽9演目の内の「天の岩戸開きの舞」を披露

里神楽にかける情熱が完全復元につながった



渡辺幾雄さん (坪谷・22区)

わたなべいくお●1945年生まれ。邑楽町伝統文化掘り起こし協会会長。邑楽町里神楽獅子舞保存会会長。昭和48年から「長柄神社の里神楽」の復元に挑む。以来37年間調査研究を続け、今年3月悲願の9演目完全復元に成功する。しの笛教室なども精力的に展開し、その活動範囲は広い。趣味は、しの笛、手打ちめんなど。

おうらの仲間たち No.278

● 邑楽トレッキング ●

邑楽トレッキングは、平成22年6月～10月まで長柄公民館で行われた自然観察教室の参加者を中心に、同じ年の12月に結成しました。メンバーは50～70歳代の男女31人。毎月第3金曜日に近郊の山々をトレッキングしています。トレッキングは山頂を目指す登山とは違い、山の中を歩くピクニックとハイキングの中間のようなもの。自分たちのペースで楽しめるのも魅力のひとつ。また、四季折々の草花を見ながら山の中を歩くので、心もいやされ、健康管理にも最適です。サークルの目標は、年を取ってもみんな健康、笑顔でトレッキングです。これからも和気あいあいと、楽しく活動していきたいです。お問い合わせは、長柄公民館 ☎89-0123 へ。



WELCOME



**町立図書館**  
LIBRARY INFORMATION  
**情報板**  
11月 NOV

11月のはくちょう号

◆期日 11月10日(休)、24日(休)  
◆時間・コース 下のとおり

時間	場所
10:30 ~10:50	特別養護老人ホーム やまつつじ
11:05 ~11:30	ラポール・レイゾン (寺内医院)
11:40 ~12:00	グループホーム ヴィラ
13:40 ~14:10	町福祉センター
14:20 ~14:50	グループホーム つむぎの里
15:00 ~15:30	長柄公民館

11月の休館日

6日(休)、7日(休)、14日(休)、21日(休)、  
28日(休)、30日(休)  
※6日(休)は産業祭、30日(休)は月  
末整理日

キッズクラブ「読み聞かせ」

▼期日 11月26日(休)  
▼時間 午後2時~

オリーブ「読み聞かせ」

▼期日 11月10日(休)、17日(休)  
24日(休)  
▼時間 午前11時~

図書館予約件数ランキング

①真夏の方程式

東野圭吾 / 著

①ナニワ・モンスター

海堂 尊 / 著

①猫のしっぽカエルの手 春・夏編

パニシア・スタンリースミス / 著

※平成23年8月現在

人権って何だろっ...  
私は人権について、今まで  
真剣に考えたことがありませ  
んでした。学校のいじめの問  
題や、赤ちゃんが自分の親に  
キスつけられるニュースをテ  
レビでよく見ます。それはと  
ても悲しくて、あつてはけい  
ないことだと思えます。でも、  
どこか自分には関係ないよう  
な気がしていました。

自分の気持ちを伝えることが  
できません。また、言葉がし  
やべれなくても気が弱くて何も言  
えない子もいます。うまく人  
と付き合えず、学校に行きた  
くない。家にもいたくない。  
誰にも相談できない。最後は  
自殺を考えてしまふ。せつが  
く生まれてきたのに、こんな  
に悲しいことはありません。  
だから私はそういう弱い人の  
力になってあげたいです。困  
ったことや悩みがあったら相

談のつてあげられるような  
人になりたい。そしてみんな  
が同じような気持ちになれた  
ら、いじめはなくなるかもし  
れない。ひとりの思いは小さ  
いけれど、みんなの気持ちが  
集まればきっとできると思  
います。

今の私には、学校で楽しく  
勉強したり遊んだりできる友  
達がいいます。家に帰れば、ち  
やんと食事を用意してくれる  
お母さん、休みの日には遊び  
に連れて行ってくれるお父さ  
んがいます。今までは、それ  
が普通だと思っていました。  
でもこれからは、その普通の  
幸せに感謝しようと思いま  
す。

中野東小学校6年 岡田 玲奈



何だろっ  
人権って

● 人権作文優秀作品 ●

SCHOOL LIFE

中野小学校

秋のたてわり遠足

中野小学校では、1年を通じて  
団分けをし、いろいろなふれあい  
活動をしています。すべての学年  
を赤・青・黄・緑の4つの団に分け、  
さらに各団を小さい班に分け、1  
年生から6年生までが交流を図り  
ながら一緒に遊びます。

ふれあい活動のメイン行事は秋のたてわり遠足です。各団ごとに10グループに  
分かれて遠足に行きます。多々良沼公園やガバ沼で、鳥にえさをあげたり、途中  
で休憩をしたりしながら行きます。スタート場所やコースがグループによって違  
っているので、下級生をまとめなくてはならない6年生は責任重大です。たくさ  
ん歩くので疲れますが、笑顔の絶えないとっても楽しい行事です。



長いコースの間には笑顔がたくさん

(児童会本部委員長 榎本 さくら)



JOY

あなたの心と体をリフレッシュ 生涯学習のページ

邑楽町教育委員会

学校教育課 ☎47-5040 (直通)  
school-ed@swantown.oraguma.jp  
生涯学習課 ☎47-5043 (直通)  
further-ed@swantown.oraguma.jp  
邑楽町公民館 ☎88-1290  
長柄公民館 ☎89-0123  
町民体育館 ☎88-5355  
町立図書館 ☎88-5900  
ヤングプラザ ☎89-1501

MONTHLY SPOT

文化の薫り、そして感動。  
百花繚乱、情熱の町民文化祭

邑楽町文化協会では、邑楽町民文化祭を開催し  
ます。町内のさまざまな文化団体が一年の活動  
の成果を発表する文化の祭典。舞台発表・作品  
展示・模擬店など、参加団体が年々増加し、ま  
ます内容が充実しています。来て見て触れて  
文化の薫りと情熱を体感してください。皆さん  
の来場を会員一同お待ちしております。



心を込めて歌います (昨年の文化祭から)



体験コーナーも楽しいよ

2011 邑楽町民文化祭

- ▼期日 11月12日(土)、13日(日)
- ▼時間 12日(土)午前10時~午後4時、13日(日)午前10時~午後3時
- ▼会場 邑楽町公民館
- ▼内容 作品展示(華道、絵画、写真、陶芸、書道、手芸など)体験茶道、将棋など芸能発表(クララ、郷土芸能、カラオケ、フラダンス、スホーダンス、和太鼓、器楽演奏、日本舞踊、よさこい踊りなど)模擬店(餅、うどん、焼きそば、野菜、コーヒー、もち煮、こんにゃく、手作り作品など)
- ▼問合せ 生涯学習課

文化財 No. 18

世良田に移建された、創建日光東照宮の遺構

邑楽町文化財保護調査委員 浅尾 和年



現在の日光東照宮奥社境内(元多宝塔跡の現宝塔側から拝殿方向を望んだ全景)

徳川将軍家初祖、家康公の21回神忌に向け、祖父家康に心酔する3代将軍家光公によって寛永13年(1636)に大造替されたその成果が、現在の日光東照宮に伝わる社殿群です。この造替で不用となった元和創建東照宮の施設のうち、奥社の多宝塔・拝殿が、寛永19年(1642)に日光から世良田の地へ移築され、世良田東照宮の本地塔・拝殿として復活したのです。

これを裏づける証拠が、世良田東照宮が昭和39年から41年に実施した修理工

事に、拝殿を調査する過程で発見されました。それは臺殿と呼ばれる装飾部材の部品裏に記された、「日光より御被下申候也」の墨書銘です。旧奥社拝殿は将軍が着座する重要な建築で、当時の塗装は現在と異なり、外部は黒漆塗で格式を示すなど、日光東照宮の建築史を探る上でも特に貴重な研究対象となる遺構です。一方、多宝塔は明治維新まで存在したものの、神仏分離の影響でほかに売却されて亡失してしまったことは、大変残念なことです。



## 羊毛フェルト小物作り教室

- ▶ 期日 11月9日(日)
- ▶ 時間 午前10時～午後1時
- ▶ 会場 邑楽町公民館
- ▶ 内容 もこもこ、ふわふわ、羊毛フェルトでストラップ作り
- ▶ 対象 18歳以上の人
- ▶ 定員 15人(先着順)
- ▶ 参加費 700円(材料代)
- ▶ 申込開始 10月19日(日)午前9時30分
- ▶ 問合せ 邑楽町公民館



## 放射能講演会

- ▶ 期日 10月28日(金)
- ▶ 時間 午後1時30分～3時
- ▶ 会場 邑楽町公民館
- ▶ 内容 「身近な放射線」について
- ▶ 講師 柏倉健一先生(県立県民健康科学大学診療放射線学部教授)
- ▶ 対象 どなたでも
- ▶ 定員 100人(先着順)

- ▶ 参加費 無料
- ▶ 申込開始 10月15日(日)午後1時30分から整理券を配布
- ▶ 申込・問合せ 邑楽町公民館

## IT講習会⑦エクセル中級

- ▶ 期日 11月15日(日)、16日(日)、17日(日)(全3回)
- ▶ 時間 午前9時～正午
- ▶ 会場 町共同福祉施設2階パソコンルーム
- ▶ 内容 住所録、出納帳ほか複数シートを集計、データベース、並べ替え、検索などエクセルの活用法について学ぶ
- ▶ 対象 18歳以上の人(パソコンの基本操作、文字入力のできる人)
- ▶ 定員 20人(先着順)
- ▶ 参加費 1,000円(教材費)
- ▶ 申込開始 11月1日(日)午前9時
- ▶ 申込・問合せ 邑楽町公民館

## 子どもハロウィンのお菓子講座

- ▶ 期日 10月29日(日)
- ▶ 時間 午前10時～正午
- ▶ 会場 ヤングプラザ
- ▶ 内容 おいしいカボチャのカップケーキを作る
- ▶ 対象 小学生
- ▶ 定員 12人(先着順)
- ▶ 参加費 500円(材料代)

- ▶ 申込開始 10月15日(日)午前10時
- ▶ 申込・問合せ ヤングプラザ



おいしいカップケーキ作り挑戦

## 女子カアップシリーズ part 2 青年生活に役立つマナー講座

- ▶ 期日 11月15日(日)、22日(日)、29日(日)、12月6日(日)(全4回)
- ▶ 時間 午後7時～9時
- ▶ 会場 ヤングプラザ
- ▶ 内容 冠婚葬祭や職場などで役立つ礼儀作法を実践的に学ぶ
- ▶ 対象 18～35歳の女性
- ▶ 定員 16人(先着順)
- ▶ 参加費 100円(教材費)
- ▶ 申込開始 10月18日(日)午後7時
- ▶ 申込・問合せ ヤングプラザ

## オータムコンサート2011

～ソプラノとピアノの夕べ～

- ▶ 期日 11月11日(金)
- ▶ 時間 午後7時開演(午後6時30分開場)
- ▶ 会場 ヤングプラザ

- ▶ 内容 オペラ、日本の歌、ミュージカルの曲など
- ▶ 出演 紺野さくら(ソプラノ)、室伏琴音(ピアノ)
- ▶ 対象 小学生以上
- ▶ 定員 100人(先着順)
- ▶ 入場料 無料
- ▶ 申込開始 10月15日(日)午前10時から整理券を配布
- ▶ 申込・問合せ ヤングプラザ



紺野さくらさん 室伏琴音さん

## 青年初めてのクッキング講座

- ▶ 期日 11月16日(日)、30日(日)、12月7日(日)、21日(日)(全4回)
- ▶ 時間 午後7時～9時30分
- ▶ 会場 ヤングプラザ
- ▶ 内容 野菜の切り方や魚のさばき方、だしの取り方などいままら聞けない料理の基本を学ぶ
- ▶ 対象 16～35歳の人
- ▶ 定員 12人(先着順)
- ▶ 参加費 3,000円(材料代)
- ▶ 申込開始 10月19日(日)午後7時

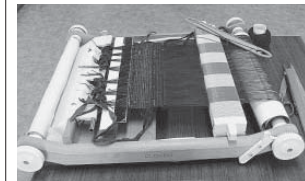
- ▶ 申込・問合せ ヤングプラザ



初心者のかた大歓迎

## 裂き織り体験講座

- ▶ 期日 11月17日(日)、24日(日)、12月1日(日)(全3回)
- ▶ 時間 午後1時30分～4時
- ▶ 会場 ヤングプラザ
- ▶ 内容 手織り機で裂いた布を織りあげ、オリジナルのかわいらしい小物を作る
- ▶ 対象 18歳以上の人
- ▶ 定員 10人(先着順)
- ▶ 参加費 1,500円(材料代)
- ▶ 申込開始 10月20日(日)午後2時
- ▶ 申込・問合せ ヤングプラザ



裂き織りを楽しもう

## パソコン何でも相談会

- ▶ 期日 10月12日(日)、26日(日)、11月9日(日)
- ▶ 時間 午後1時30分～3時30分
- ▶ 会場 町共同福祉施設2階パソコンルーム
- ▶ 内容 パソコン操作の分からないことについての個人相談
- ▶ 対象 どなたでも
- ▶ 参加費 無料
- ▶ ※ノートパソコンなど、持参できる人は持ってきてください
- ▶ 問合せ 生涯学習課

## 展示会

- よっていがっせ作品展
- ▶ 期日 10月7日(日)～12日(日)
- ▶ 会場・問合せ 町立図書館
- 和紙ちぎり絵展
- ▶ 期日 10月19日(日)～22日(日)
- ▶ 会場・問合せ 邑楽町公民館
- 教室・講座などの申し込み方法
- ▶ 申込開始当日 申し込み開始時間に申込先の窓口に、本人または家族の人が直接申し込んでください。
- ▶ 申込開始日翌日以降 定員に満たない場合、電話での申し込みを受け付けています。
- 10月2日(日)は町民体育祭のため、社会教育施設は休館となります。

## TOPIC トピック ヤングプラザ友の会

### 秋のパワースポットツアー

- ▶ 期日 10月23日(日)
- ▶ 時間 出発午前6時 帰着午後8時
- ※交通事情により帰着時間は前後することがあります。
- ▶ 集合場所 ヤングプラザ
- ▶ 行き先 戸隠神社&善光寺(長野県)
- ※動きやすい服装でご参加ください。
- ▶ 対象 16～35歳の人
- ▶ 定員 40人(先着順)
- ▶ 参加費 2,500円(バス代・保険代・拝観料など)
- ※友の会未加入の人は別途年会費500円が必要になります。
- ▶ 申込方法 参加費を添えて申し込む
- ▶ 申込・問合せ ヤングプラザ



パワースポットと一緒に散策しよう(昨年のツアーから)

## MOVIE 図書館映画会

- 図書館名画座
- 期日 時間 上映作品名(上映時間)
- 11月20日(日) 午後2時～ エアフォース・ワン(125分)
- 金曜映画会
- 期日 時間 上映作品名(上映時間)
- 11月4日(金) 午後2時～ ノッティングヒルの恋人(123分)
- 11月18日(金) 午後2時～ Wの悲劇(108分)
- 子ども映画会
- 期日 時間 上映作品名(上映時間)
- 11月12日(日) 午後2時～ くまのプーさん みんな仲よし(57分)
- ▼ 会場・問合せ 町立図書館

## SPORTS スポーツ大会結果

- 第55回町内対抗野球大会
- 優勝 谷中蛭沼 準優勝 前原 第3位 前谷東原 第3位 店高原
- 第40回記念町民ソフトテニス大会
- 中学男子の部 ①岩出拓磨、木村裕亮 ②川村拓己、光野大介 ③並木佑太、増田賢人 ④濱田哲志、岡村知哉
- 中学女子の部 ①園田珠理、高山暉 ②高橋由樹、奈良原和 ③月浩子、武井瑠真 ④高山琴乃、森尻麻由香
- 一般男子の部 ①上杉拓也、原成次 ②相川利宗、大井良人 ③松本正之、市村通正 ④坂本水河、八木橋和希
- 一般女子の部 ①吉間志穂、坂本奈砂 ②吉間芽実、山口彩 ③篠崎美祐、波多野彩夏 ④山本知実、原香里



# TOWN INFORMATION ORA

# 情報広場

●邑楽町役場  
☎ 88-5511 (代表)

●保健センター  
☎ 88-5533

掲載情報の詳しいことは、主催者にお問い合わせください。

## 健康福祉

### 10月の健康テレホンサービス

群馬県保険医療協会の24時間テレホンサービスでは、0277-2334-4970にかけると、3分間の健康講話が聞けます。月曜 小児の事故(頭部の強打)火曜 小学生の歯の外傷について水曜 小学生の肥満とやせ金曜 メタボリックシンドロームと運動 土・日曜 交通事故とむち打ち損傷

#### 直接相談タイム

次の時間帯に0277-2334-4970にかけると医師が出て、健康についての相談や質問にお答えします。

▼期日 10月13日(金)(歯科)、11月10日(土)(皮膚科・眼科)

▼時間 午後7時30分～9時

## 年金・税金

### 社会保険料控除証明書

年末調整や確定申告の際に、国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合、1年間(平成23年1月から12月に納付した保険料を証明する書類を添付するこ

とが義務付けられています。国民年金保険料の納付額を証明する「社会保険料(ハガキ)は日本年金機構から11月上旬に送られます。年末調整や確定申告の手続きをするまで、大切に保管しておいてください。

### 地方税の減免措置

東日本大震災における福島第1原子力発電所の事故で被害を受けた人は、その被害状況により、地方税の軽減措置などを受けることができます。

#### ▼地方税軽減の種類

自動車税の非課税措置、不動産取得税の軽減措置、固定資産税・都市計画税の軽減措置、軽自動車税の非課税措置

※詳細については、役場税務課へお問い合わせください。

### 年末調整説明会

館林税務署では、年末調整説明会を開催します。

▼期日・時間・会場 11月16日(土) 午後2時～4時・館林市三の丸芸術ホール(館林市城町)

## 定例相談

法律相談(要予約・定員10人) 10月22日(出)・相澤弁護士、11月19日(出)・中村弁護士◇午後1時30分～4時◇邑楽町役場◇役場住民課☎47-5017

人権・行政相談 10月13日(出)・11月10日(出)◇午後1時30分～4時◇邑楽町公民館◇岩崎・堀越・関根・松島相談員◇役場住民課☎47-5017

心配ごと相談 10月20日(出)・11月19日(出)◇午後1時～3時30分◇社会福祉協議会相談室◇社会福祉協議会☎88-2408

心配ごと電話相談 月～金曜日(祝日を除く)◇午前9時～午後4時◇社会福祉協議会☎88-7620(専用電話)

青年相談 10月15日(出)・11月5日(出)◇午後6時～8時◇ヤングプラザ☎89-1501

交通事故電話相談 月～金曜日(祝日を除く)◇午前9時～午後4時◇県交通事故相談所☎027-243-2511※面接相談も受け付けています。

年金相談 10月20日(出)◇午前9時30分～午後3時◇館林市役所☎72-4111

## 今月の納税

11月17日(土)・午前10時～正午、午後2時～4時・太田市社会教育総合センター(太田市熊野町)

▼問合せ 館林税務署☎72-4373

▼納期限 10月31日(日)

国民健康保険税(4期) 10月31日(日)

町民税(3期) 10月31日(日)

国民健康保険税(4期) 10月31日(日)

介護保険料(4期) 10月31日(日)

後期高齢者医療保険料(4期) 10月31日(日)

## 相談

### 11月は計量強調月間

11月は計量強調月間です。計量検定所では、体重計、血圧計、体

談、参加者交流会

▼相談・問合せ 県こころの健康センター☎0277-2663-1166

### 高次脳機能障害者と家族教室

県こころの健康センターでは、高次脳機能障害についての家族教室を開催します。

▼開催日 毎月第1・3水曜日

▼時間 午後1時30分～3時30分

▼会場 県こころの健康センター(前橋市野中町)

▼対象 県内居住の高次脳機能障害のある人とその家族

▼内容 高次脳機能障害について

### 薬物依存症者の家族教室

県こころの健康センターでは、薬物依存症者の家族教室を開催しています。

▼開催日 毎月第2火曜日

※祝祭日は除きます。

▼時間 午後1時30分～4時

▼会場 群馬県こころの健康センター

### 館林保健福祉事務所の各種相談

館林保健福祉事務所では、各種相談会を開催しています。

▼期日 10月19日(土)

▼時間 午前9時～正午

▼会場 館林保健福祉事務所

▼対象 子育てに不安やストレスを感じている人

▼内容 臨床心理士、保健師による相談

## ふれあい保育



▶期日 11月1日(火)・2日(水)・8日(火)・9日(水)・10日(木)・15日(火)・16日(水)・17日(木)・22日(火)・24日(水)・29日(火)・30日(水)

▶時間 午前10時～正午

▶内容 うた、手遊び、七五三の袋作り、大型絵本、誕生会など

▶対象 0歳～就学前の子どもとその保護者

▶申込・問合せ 子育て支援センター(中央保育園内)☎88-0230

※子育て支援センターでは、子育てに関する電話相談、来所相談も行っています。ぜひご利用ください。

## 子育て支援室

風の子保育園子育て支援室に遊びに来ませんか。楽しい遊びと仲間たちに出会えますよ。

▶活動日・対象

月曜日 自由開放日年齢問わず自由にご利用できます

火曜日 0歳児(平成21年4月2日～平成22年4月1日)

水曜日 0歳児(平成22年4月2日～後期)

木曜日 0歳児(生後3か月～前期)・妊婦さん(かわいい赤ちゃんに会いに来ませんか?)

金曜日 2歳児(平成20年4月2日～平成21年4月1日)

▶時間・内容 午前9時30分～11時30分・親子活動など  
午前11時30分～午後0時30分・ランチ(自由参加)  
午後0時30分～2時30分・子育て相談

▶申込・問合せ 社会福祉法人こころみの会風の保育園子育て支援室 ☎88-7655(午前8時30分～午後2時まで)

## 11月の電話相談

県こころの健康センターでは、こころの病気や不安・悩みを持つ人の電話相談を受け付けます。

▼期日 11月20日(日)

## 募集

### まずまず元氣教室

町地域包括支援センターでは、まずまず元氣教室を開催します。

▼期日 11月9日(土)から月2回(全10回)

▼時間 午前10時～11時30分

▼会場 保健センター

▼対象 運動に支障のない65歳以上の介護認定を受けていない人

▼内容 理学療法士の運動指導、運動グッズを活用した健康体操

▼定員 20人

▼参加費 無料

▼申込方法 電話で申し込む

▼申込・問合せ 町地域包括支援センター☎80-93300



消費生活センターからのお知らせ

おだて商法

■おだて商法の手口

「あの有名な先生が、あなたの作品を絶賛しています」と、絵画や写真などの制作を趣味にしている高齢者に「あなたの作品はすごい」と、おだてる電話をかけ、作品を展覧会に出品することや画集の掲載を持ちかけます。消費者が断っても、しつこく勧誘して、無理やり高額な契約をさせられてしまいます。

■アドバイス

有名な先生が作品をほめているとうそを言ったり、画集の掲載を持ちかけたり、一度契約を断っているのに、しつこく勧誘して、無理やり高額な契約を結ばせることは、法律で禁じられています。すぐに契約してはいけません。ご注意ください。

▶問合先 邑楽町消費生活センター(役場産業振興課内) ☎47-5047



邑楽町消費生活センターは身近な相談窓口です。困った時は、お早めにご相談ください。プライバシーは守ります！

都市計画区域外  
5,000㎡以上  
1万円以上

市街化区域以外の都市計画区域内  
2,000㎡以上

市街化区域内  
2,000㎡以上

土地売買等届出書

10月は土地利用月間です。大規模な土地取引には届出が必要で、一定面積以上の土地取引を行った場合は、買い主は市町村を経由して県知事あてに届出を行う必要があります。

▼届出が必要な面積

http://gunma-roundcitykyokujisite.nhw.go.jp/

▼問合先 群馬労働局労働基準部貸金室 ☎027-1210-5005

催しもの

フェスティバル2011

多々良沼自然公園を愛する会では、多々良沼の自然に親しみ、ふれあいを目的とした毎年恒例のフェスティバルを開催します。各種イベントもありますので、ご家族そろって、ぜひお越しください。

- ▼内容 イベント(縮あめ、ざりがに釣り、ビンゴゲームなど)、赤飯豚汁など
- ▼問合先 館林土木事務所 ☎72-4355

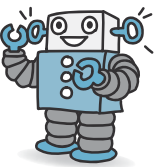
お知らせ

おもちゃの病院

太田市外三町広域清掃組合リサイクルプラザでは、おもちゃの病院を開設しています。

合リサイクルプラザ(太田市細谷町)

- ▼対象 邑楽町・太田市・千代田町・大泉町に在住または在勤の人
- ▼内容 子どものおもちゃの修理
- ▼費用 無料
- ※交換した部品などは実費負担になります。
- ▼申込方法 当日、直接会場におもちゃを持参する(1人1点まで)
- ▼申込・問合先 太田市外三町広域清掃組合リサイクルプラザ ☎33-7980



最低賃金が690円

群馬県最低賃金(地域別最低賃金)は、時間額688円から690円に改正され、10月7日から適用になります。

▼最低賃金制度の内容

- ・臨時または1月をこえる期間ごとに支払われる賃金、時間外・休日・深夜労働の割増賃金、精進働手当、通勤手当や家族手当は算入されません
- ・県内の事業場で働くすべての労働者と、その使用者に適用されます。特定の製造業は、産業別最低賃金が定められています
- ・最低賃金を適用すると雇用機会を狭める可能性がある労働者については、使用者が県労働局長の許可を受けることを条件に、最低賃金の減額特例が認められています
- ▼群馬労働局URL

群馬の景観写真募集

県都市計画協会などでは、群馬の景観写真を募集します。

- ▼募集作品 写真タイトル「○○から見た□□」というように見る対象と見る場所を意識した県内の美しい景観を撮影した作品
- ▼募集部門 「まほし」部門 町並み、都市景観、公共施設の風景など 「歴史文化」部門 将来に残していきたい歴史的建造物や場所、文化的な景観、お祭り、伝統行事の風景など 「自然部門」 美しい山や川、樹木、ふるさとの自然や山村の風景など
- ▼写真の規格 四つ切またはA4判プリントでネガ、ポジ、デジタルを問いません

趣味・教養

森林染習講座を開催

県緑化センターでは、第2回森林染習講座を開催します。テーマは、「デジタルカメラで楽しむ森の秋」です。ぜひ、ご参加ください。

県緑化センターでは、家庭緑化推進のため、緑化講座を開催しています。今回のテーマは、「落葉期に行う庭木の剪定」です。

- ▼期日 11月17日(日)
- ▼時間 午前10時～正午
- ▼会場 県緑化センター
- ▼内容 落葉期に行う庭木の剪定について、その知識やポイントを学ぶ
- ▼講師 熊倉弘先生(樹木医)
- ▼定員 60人(先着順)
- ▼参加費 無料
- ▼申込方法 電話で申し込む
- ▼申込開始 10月31日(日)午前8時30分
- ▼申込・問合先 県緑化センター ☎88-7188

緑化講座のお知らせ

県緑化センター、おうら創造の森

- ▼内容 デジタルカメラで、森の秋を美しく撮影するためのコツを学ぶ
- ▼講師 青木克純先生(風景写真家)
- ▼定員 20人(先着順)
- ▼参加費 無料
- ▼申込方法 電話で申し込む
- ▼申込開始 10月24日(日)午前8時30分
- ▼申込・問合先 県緑化センター ☎88-7188



心に残る群馬の風景をぜひ写真で

第4回邑の映画会

みんなで一緒に映画を見よう

知っ得 情報館

邑の映画会実行委員会では、邑の映画会を開催します。今回の映画会では、トマス・エジソンが制作した映画を始め、ふだん見ることのできない貴重な世界の映画をフィルムで上映します。

- ▶期日/時間 11月3日(日)/午前10時～午後4時31分
- ▶会場 中野小学校体育館
- ▶プログラム

ワークショップ アニメーション作りに挑戦

※小中学生対象で申込制です。整理券は邑楽町公民館、ヤングプラザ、長柄公民館で取り扱っています。

上映作品 エジソンの初期短編集(トマス・エジソン)、プラス50000年(鈴木伸一監督)、楽しいサーカス(イジー・トルンカ監督)、どっちにする?(山村浩二監督)、頭山(山村浩二監督)

小栗康平監督の講演会 テーマ「小津映画の魅力」

劇映画上映 東京物語(小津安二郎監督)の上映

- ▶入場料 無料
- ▶問合先 邑の映画会実行委員会事務局 ☎89-0010







広告面



広告面



広告面



広告面



広告面



広告面



広告面



広告面



広告面



広告面



**入札参加資格申請の受付**  
町などでは、平成24・25年度の競争入札参加資格審査申請を受け付けます。町と取引を希望する場合は、必ず申請してください。  
▼契約対象 物品の製造・販売 役務の提供など  
▼申請期間 10月11日(火)～11月22日(火)  
▼契約対象 調査・測量・コンサルタン卜などの委託業務  
▼申請期間 11月24日(火)～12月19日(日)  
▼契約対象 建設工事関係  
▼申請期間 平成24年1月5日(火)～31日(火)  
▼申請方法 「ぐんま電子入札共同システム」ホームページから入札参加資格申請を行う  
※それぞれの期間内に添付書類も送付してください(必着)。  
▼URL <https://portal.g-calls.e-gunma.jp/>  
▼問合せ先 役場総務課 ☎47-5005

**人口の動き**

世帯数	9,597世帯 (+17)
男	14,012人 (+2)
女	13,727人 (-8)
計	27,739人 (-6)
内外国人	413人 (-3)

※9月1日現在(前月比)

**火災と救急**

火災発生件数	2件(6)
交通事故出動	8件(41)
急病出動	52件(415)
その他の出動	18件(129)
救急出動合計	78件(585)

※8月分(1月からの累計)

**10月・11月の健康カレンダー** 保健センター ☎88-5533

月日	種目	受付時間	場所	対象
10/17(月)	健康相談	午前10:00～11:30	保健センター	
18(火)	両親学級(1日目)	午前9:00～9:10	保健センター	妊婦または妊婦とその夫
18(火)	ポリオ	午後1:00～1:15	保健センター	H22.11～23.1月生まれの乳幼児
19(水)	3歳児健診	午後1:00～1:15	保健センター	H20年9月生まれの幼児
20(木)	ポリオ	午後1:00～1:15	保健センター	H23年2～4月生まれの乳幼児
21(金)	離乳食相談(後期)	午前9:30～10:00	保健センター	生後8か月～1歳までの乳幼児
27(木)	ことばの相談	予約制	保健センター	幼児(希望者)
11/1(火)	両親学級(2日目)	午前9:00～9:10	保健センター	妊婦または妊婦とその夫
1(火)	4か月児健診	午後1:00～1:15	保健センター	H23年7月生まれの乳児
2(水)	2歳児歯科健診	午後1:00～1:15	保健センター	H21年10月生まれの幼児
7(月)	健康相談	午前10:00～11:30	保健センター	
8(火)	B C G	午後0:45～1:00	保健センター	H23年7月生まれの乳児
10(木)	8か月児健診	午後1:00～1:15	保健センター	H23年2月生まれの乳児
11(金)	離乳食相談(前期)	午前9:30～10:00	保健センター	生後4か月～7か月までの乳児
11(金)	1歳6か月児健診	午後1:00～1:15	保健センター	H22年4月生まれの幼児

**11月の休日当番医** ※必ず電話してから受診してください。

◇診療時間 内科・外科/午前9時～午後5時 耳鼻科/午前9時～午後1時 歯科/午前9時～正午、午後1時～3時  
◇救急病院の問合先 救急テレホン ☎73-5699

	邑楽郡 (内科系)		館林市 (内科系)		外科系	耳鼻科	歯科
3日(木)	寺内医院 赤堀 ☎88-1511		落合医院 本町 ☎72-3160	星野こどもクリニック (小児科のみ) 桐町 ☎70-7200	新橋病院 館林市下三林町 ☎75-3011		歯科保健医療センター 館林市苗木町 ☎73-8818
6日(日)	小林内科医院 篠塚 ☎88-8278	箕泌尿器科 大泉町坂田 ☎63-7800	まりレディースクリニック 木戸町 ☎76-7775		真中医院 館林市本町 ☎72-1630	今村クリニック 篠塚 ☎70-2221	歯科保健医療センター 館林市苗木町 ☎73-8818
13日(日)	三浦医院 大泉町北小泉 ☎62-2917		多々良診療所 西高根町 ☎72-3060	長谷川クリニック 松原 ☎80-3311	小曽根整形 館林市松沼町 ☎74-7707		歯科保健医療センター 館林市苗木町 ☎73-8818
20日(日)	みづほクリニック 大泉町西小泉 ☎20-1122	竹越医院 明和町新里 ☎04-3137	ごが内科 栄町 ☎73-7587		澤田皮膚外科 館林市新宿 ☎70-7703	板倉耳鼻 板倉町海老瀬 ☎80-4333	歯科保健医療センター 館林市苗木町 ☎73-8818
23日(水)	湯沢医院 大泉町西小泉 ☎62-2209		土井レディースクリニック (婦人科のみ) 苗木町 ☎72-8841	菅沼医院 大手町 ☎72-9090	最上胃腸科 館林市朝日町 ☎74-3763		歯科保健医療センター 館林市苗木町 ☎73-8818
27日(日)	田沼内科医院 中野 ☎88-7522	いたくら内科 板倉町朝日野 ☎70-4080	森下内科医院 花山町 ☎73-7776		慶友整形外科 館林市羽附町 ☎72-6000		歯科保健医療センター 館林市苗木町 ☎73-8818



「あすへひとこと」(邑楽町老人クラブ連合会・あすへひとこと編集委員会)は、邑楽町在住の  
お年寄りたちの貴重な体験談を、邑楽町あすへひとこと編集委員会が編集・発行したものです。

若い人たちに語り継ぎたい。そして、次の世代に  
残してほしい貴重な話しをお届けします。

お年寄りたちの貴重な体験談(第五回)

## あすへひとこと

### 昔の運動会

小学生のころ、私は体操の時間  
は好きで、最も模範的に徒手体操  
はやってのけたから、運動会その  
ものはもちろん、早朝から胸をと  
きめかして待望したものだった。

ただその中で、全学級の子とも  
が必ず一率に走らされる徒歩競技  
にだけは、無性におびえたもの  
だった。どんなに真剣になって  
走ってみたって、しょせん強いや  
つはいつも速いのだし、私など弱  
い者はびり、もしくはよく走って  
運よくびりを免れて、しりから二、  
三番が落ちだった。だから、なぜ  
こんな不公平な競技を毎年実行さ  
せるのか、という子どもながら不  
満感というよりは、改善案を考え  
あぐんでいた次第である。  
それが現今の小学校では、事前



いつの時代も子どもたちの真剣さは同じ  
(昭和50年当時の町民体育祭)



に走るテストを行って、同じよう  
なスピードの子どもの組を作って  
走らせるといふ、はなはだ合理的  
な走らせ方をしようになった。  
そんな風に、昔の画一的な教育方  
針の中に、子どもが考えてさえと  
ても矛盾をはらんだ幾つかの問題  
点があったが、やはり誰も同じよ  
うに考えていたと見えて、いつし

か理想的な方法に切り換えられた  
というものだ。

昔、私が過ごした小学校生活の  
年代は、今と違って、アンプもマ  
イクもスピーカーも無い時代の屋  
外でのショーであるから、音響効  
果一つ取り上げてみても、先生が  
たはそれはそれは苦心をしたに違  
いない。小さな携帯用オルガンを  
校庭の真ん中に据えて、聞こえな  
いような音楽を奏でながら、踊る  
女生徒もはかまばきという、時代  
がかつた風景は一、二年生まで  
あったが、何としてもばかでない  
号令を響かせないことには、声は  
伝達されなかつた。

一度、六年生の時、駆け足には  
劣等感を感じてあきらめていた私  
が、なんと一等賞をとってしまった。  
この時ばかりは、なかなかよ  
き競技であるわいと感じ、おれで  
もばかにしたのではないと自信  
を深め、機会均等を与えてくれた  
こういうたぐいの競技に感謝した  
ものだった。  
現代の小学校中学校あたりの運  
動会でも、大いにこういった不均  
衡になりやすい種目を考慮して、

生徒に劣等感を与えないような配  
慮だけはしてほしいと思ってい  
る。

それにつけても現代の時代で  
も、夢中になって走っている子ど  
もたちが途中で転ぶのを見るにつ  
け、ああ、おれもあんな心境で走っ  
たのだと思うと同情したくなっ  
てくる。

最近学校では、一等でもびり  
も全部同じような参加賞を与える  
という。何もかも先人が苦勞し、  
矛盾と感じた点を踏まえてよく改  
善してきたものだ。運動会一つ取  
り上げて論じてみても、なかなか  
よき時代になったものだとしみじ  
み思っている。

また、運動会の多いシーズンが  
やって来る。古きを捨て、新しき  
につく風潮を大いに歓迎するもの  
である。

### 高齢者の語り第一集

「あすへひとこと(昭和六一年二  
月一日発行)―思い出をたどっ  
て―」より

### 「昔の運動会」

故・蟹江敏さん(水立大黒・二三区)

## まの風景

闇夜を照らす  
十五夜の月光  
(役場庁舎南)



Photo 広報担当者

### ひとりごと From editors

▼今月号の特集でも取り上げられましたが、皆さん「平和展」に  
参加したことはありますか？毎年、戦争の悲惨さを次世代へ語  
り継ぐために行っているのですが、今年は大震災を受けて「被  
災地の復興支援とまちの防災」をテーマに行いました。▼今回  
の平和展は内容が最近注目されている防災ということもあつ  
てか、例年より多くのかたがたにご来場いただいたような気が  
します。遠いところでは桐生市から来てくださった人もいまし  
た。地区の公民館にあったチラシを見たとのことでした。おかげ  
さまでたくさんの義援金も集まりました。この義援金が少し  
でも被災者の人たちの役に立てばよいと願うばかりです。(秋)

## 広報おうら

ORA TOWN Public Relations

平成23年10月号 No.541

毎月1日発行

編集・発行 邑楽町役場企画課

〒370-0692 (住所記入不要)

☎0276-88-5511 (代表)

☎0276-47-5007 (企画課直通)

☎0276-89-0136

URL <http://www.town.ora.gunma.jp>

E-mail [koho@town.ora.gunma.jp](mailto:koho@town.ora.gunma.jp)

邑楽町携帯サイト

2次元コード対応の携帯電話は、右のコードを  
ご利用ください。読み取りができない場合は  
URL をご入力ください。

携帯用URL <http://www.town.ora.gunma.jp/k>

